

公益社団法人 日本てんかん協会

# 第 47 回 総 会 議 案 書



日時 2024（令和6）年6月9日（日）午後1時00分～3時30分  
会場 ビジョンセンター浜松町 6階 D室  
〒105-0013 東京都港区浜松町2-8-14 浜松町TSビル

- 第1号議案 2023（令和5）年度事業報告書  
第2号議案 2023（令和5）年度会計報告書  
第3号議案 2024（令和6）年度事業計画書（案）  
第4号議案 2024（令和6）年度会計予算書（案）



## ● 正会員の皆さまへ

公益社団法人日本てんかん協会の第47回総会開催にあたり、ここに各議案を提案いたします。これらの議案は、理事会において審議され総会に提案されるものです。ぜひ全文をご熟読ください、皆さまのご意見をお寄せください。総会は、協会における最高議決機関ですので、「正会員」の皆さまは総会にご出席くださるか、同封しました『委任状』に必要事項を記載し、必ずご提出ください。また、総会を欠席予定の方は、別紙でご意見もぜひお寄せください。

なお、本議案は、表記が大変細かな内容となり恐縮ですが、別途協会ホームページ・会員ログイン内 (<https://www.jea-net.jp/login>) に PDF 版（1頁1枚）を掲載しております。上記 QR コードを読み取りアクセスいただくことでダウンロードも可能となっておりますので、ご活用ください。

2024（令和6）年5月1日  
公益社団法人日本てんかん協会 会長 梅本里美

# 第1号議案

## 2023(令和5)年度事業報告書(2023年4月1日~2024年3月31日)

日本のてんかん運動が始まり、今年度は50年の節目の年でした(日本てんかん協会は設立47年目でした)。これまでの活動を顧みて評価と反省を行い、これから歩む道を皆で考えることができた1年でした。

さらに、丸3年間続いた「新型コロナウイルス感染症」の感染拡大防止策が緩和され、やっと本来の関係者が顔を合わせて語り・聞く活動が再開でき、コロナ禍で新たに日常化したオンライン活動と合わせて全国で取り組みました。運動50年の記念事業には年度当初から取り組み、秋には日本てんかん学会第56回学術集会と連携をした「てんかんをめぐるアート展」や第50回全国大会を東京で開催し、多くの市民にもてんかんをテーマとした情報発信ができました。昨年度から実施してきた「あかりちゃん夢基金」にも、全国から約1,500万円の寄付があり、これからてんかん運動の大きな支えとなります。改めて、誰もが安心して利用できる「てんかん相談ダイヤル」の拡充、信頼できる最新情報を得られる情報誌「波」・ホームページの充実とポータルサイト(仮称)の検討を、行政、学会、企業などと連携をして今後実現していきます。

今年度、国内では精神保健福祉法や障害者差別解消法などの見直しが行われました。こういったうごきの効果もあって、てんかん施策にも、朗報が続きました。夏には国土交通省の尽力で、JRを含む大手私鉄各社にてんかんの情報提供の機会を得ました。その後大手私鉄5社が今年度内に、そしてついにJRグループ6社と残る大手私鉄9社が来年の4月までに、運賃割引の対象に精神障害者手帳を含めることになりました。昨年末には、大麻取締法などの改正が実現し、現在治験中の抗てんかん薬「エピディオレックス」の国内使用が現実化しました。

政府が進める「てんかん地域診療連携体制整備事業」は全国29都道府県に事業拡大をし、国の来年度予算ではこの事業にかかる予算が今年度の約2倍になることから、今後さらなる拡充が期待できます。

一方で、「公益社団法人」として11年目を迎ましたが、組織・財政の安定化や支部組織(活動)の安定・活性化は、新たな取り組みも導入しましたが、全国で苦戦が続いています。会員の減少や活動者の高齢化、最新SNSを活用した情報拡散への対応遅滞などが、大きな要因と言えます。

さらに、2024年1月1日の「能登半島地震」を始め、最大震度5~6を記録する大地震が全国で発生し、関係者の安否確認や被災地支援に向けた取り組みなども、まだまだ道半ばで大きな組織の課題として残されています。

なお、年度当初に計画した活動の中で、人的・財的な不足などから、今年度中に実施できなかった事業、十分な成果を得られなかった事業については、新年度の活動の中で引き続き検討を進めます。

以上から、社会的背景、特筆すべき取り組み、実現に時間要する活動の要点を次にまとめます。

### 1. 社会的背景

- ①「新型コロナウイルス感染症」拡大防止策の解消と対面による活動の再開
- ②精神保健福祉法や障害者差別解消法の見直しから、社会での障害・疾患者への理解の促進
- ③てんかんを正しく理解する各種専門職の不在からくる対応相談窓口の空洞化
- ④インターネット社会、情報過多の時代からくる、正しいてんかん情報の鑑別困難化

### 2. 特筆すべき取り組み

- ①国内のてんかん運動50年を記念する取り組み
- ②てんかんのある当事者・家族による、顔の見えるキャンペーンの実施
- ③日本てんかん学会と共同実施する「10月」てんかん月間での「てんかんをめぐるアート展」の実施
- ④厚生労働省(大麻取締法等の改正)、文部科学省(教育現場でのくすりの理解)、国土交通省(大手私鉄各社との情報交換)など、政府と連携した取り組み
- ⑤マスメディアを積極的に活用する取り組み(番組や記事連載の共同企画、記者への啓発活動)

### 3. 実現に時間要する活動

- ①インターネット環境の整備(ホームページのさらなる充実、オンラインサービスの見直し)
- ②会費依存体質の見直しと福祉事業の展開など独自財源の確保
- ③新しい支部・ブロック活動、役員の発掘と育成(会員情報管理、地域ネットワークづくりの見直し)
- ④高齢者対策、他領域施策との地域における連携事業の実現

以下、今年度内に計画をした事業の内、次の事業を実施しましたので報告いたします。

## I. てんかんに関する正しい知識の普及啓発及びその理解の促進を図るための講演会及び研修会の開催事業

### 「てんかんを正しく理解する月間(てんかん月間2023)」の実施

※日本てんかん学会との共催事業

- 1). 期間：10月1日～31日
- 2). キャンペーン・カラー「フレンドリー・パープル（赤紫色）」の周知
- 3). 「てんかんに関する宣言」の周知（※英語版も関係各所に配布）
- 4). 2015年に世界保健総会（WHO総会）以降に決議されたてんかん対策の内容を周知。
- 5). キャンペーン・ポスター（A2版）の全国配布、啓発資材（ポケットティッシュ、など）の作成・配布
- 6). オリジナルクリアホルダーの全国頒布、あかりちゃんピンバッヂ第二弾の寄附者への配布
- 7). ラグビートップリーグ土佐誠選手（三菱重工相模原ダイナボアーズ）からのメッセージ配信  
※てんかんのある当事者として、全国の仲間にエールを送りました。
- 8). 中央キャンペーンの実施
  - ①開催日：10月1日（土）～31日（月） \*期間中数日間
  - ②開催地：福祉財団ビル「三角ひろば」
  - ③参加者総数：各日約50人が来場／記念撮影コーナー・SNS投稿、臨時個別相談対応、ボランティア参加5人  
※特設啓発サイト「100通りのジンセイ。#テンカン ~てんかんをもっと身近に。~」  
<http://100stylesof.life/>
  - ④YouTubeチャンネルから「当事者Voice」（動画）を配信
- 9). 全国大会における中央集会（記念式典）の開催
  - ①開催日：10月21日（土）13時20分～14時00分
  - ②開催地：ホテルメトロポリタン（東京・池袋）・YouTube同時配信
  - ③参加者総数：700人、④土屋達郎厚生労働省精神・障害保健課長臨席
- 10). 木村太郎記念賞、功労賞の贈呈
  - ①木村太郎記念賞：兼子直（湊病院名誉院長、北東北てんかんセンター長）、鶴井啓司（協会前会長）
  - ②功労賞：新井勝（埼玉県）、大塚晴美（千葉県）、渡邊雅子（東京都）、奥谷けさ江（故人／長野県）、北村富代（高知県）
- 11). てんかんをめぐるアート展2023の実施
  - ①開催日：10月18日（水）～24日（火）
  - ②開催地：ヒルトピアアートスクエア、③参加者総数：300人、④佐藤淳哉東京都福祉局障害者施策推進部精神保健医療課長臨席
- 12). 市民公開講座の実施
  - ①開催日：10月22日（日）13：30～15：00、②開催地：ホテルメトロポリタン（東京・池袋）・YouTube同時配信、③視聴総数：350人、④ここまでわかつてきただんかん／てんかんを見極めくすりで治す、他
- 13). 全国協賛事業・街頭活動の実施  
のぼり旗の活用、署名活動、などを全国各地で展開・アピール
- 14). 会員獲得強化運動の実施
- 15). 全国統一要望活動の実施
  - ①てんかんの地域診療体制の整備（拠点機関の設置、地域医療計画へのてんかん医療の位置づけ）
  - ②運賃減額制度の対象者拡大（精神保健福祉手帳のサービス拡充）
- 16). 後援・協賛団体・機関
  - ①後援：内閣府、厚生労働省、文部科学省、日本てんかん学会、全国知事会、全国市長会、全国町村会、全国社会福祉協議会、高齢・障害・求職者雇用支援機構、福祉医療機構、日本赤十字社、日本弁護士会連合会、日本看護協会、日本薬剤師協会、日本製薬工業協会、読売新聞社等報道各社、他。（全27機関・団体）
  - ②協賛：てんかん治療研究振興財団、全国てんかんセンター協議会、全国心身障害児福祉財団、全国病弱・障害児の教育推進連合会、日本障害者協議会、全国精神障害者団体連合会、全国精神保健福祉会連合会、全国LD親の会、全国筋無力症友の会、他障害者・患者団体等。（全82機関・団体）

### マスコミ等との連携

- 1). 新型コロナウイルス感染予防とてんかん治療を継続するために「あかりちゃんの12の約束」配信
- 2). 自動車運転に関する適切な情報提供
- 3). 自然災害に際する各地・被災地への適切な情報提供、感染症とてんかんに関する情報提供
- 4). 正しい知識の普及、当事者とその家族による理解促進
  - ①企業内研修への当事者とその家族の派遣（体験発表）②SNSを活用した当事者の声の発信
- 5). マスメディアと連携した取り組みの実施
  - ①てんかんのあるアスリートの活動を通した社会啓発  
「大相撲元関脇豊ノ島さん・ジャパンラグビー土佐誠さんによる新聞・雑誌への掲載」

- ②大麻解禁と新たな治療法の取り組み
- ③記者会に対する定期的な情報提供を実施
  - a. 時期 : 2023年度年間を通じて
  - b. 内容 : 厚生労働記者会を中心に、労政記者クラブ、文部科学記者会などに、てんかんの最新情報、協会の活動、時事ネタに関する考え方、などをリリース。
- ④啓発動画の配信
  - a. 時期 : 2023年度年間を通じて
  - b. 内容 : 啓発動画全6本（あかりちゃんCM編、あかりちゃんとハルオ先生の会話編、「ぼくにもできるよ！」絵本編、見てわかる数字編、街頭インタビュー編、発作対応How To編）を、YouTubeから全国に配信。
 

※あかりちゃんのLINEスタンプ配信などを継続し、全国に支援の輪を広げた。
- ⑤厚生労働省「インフルエンザ予防啓発」で公式キャラクターとあかりちゃんのコラボ活動を継続
  - a. 時期 : 11月～3月
  - b. 内容 : 「マメゾウくん・アズキちゃん」とあかりちゃんのコラボレーションポスターを全国配信
- ⑥厚生労働省「寄付月間～Giving December」全国キャンペーンへの参画
  - a. 時期 : 12月1日～31日
  - b. 内容 : 賛同パートナーとして登録、あかりちゃんがマスコットアンバサダーに就任
- 6). 記事、放送内容、企業への働きかけと情報提供
  - ①法律審議、交通事故報道、テレビ番組などへの情報提供・声明発表
  - ②不適正内容への疑義照会
  - ③厚生労働省「心のサポートー養成事業」にてんかんメニュー追加

### 「運動50周年事業」の実施

※あかりちゃん夢基金事業

- 1). 記念特設サイト <https://www.jea-net.jp/tenkan50th>
- 2). 関連事業資料作成・配布
- 3). 記念グッズ（缶バッヂ等作成）
- 4). 50周年記念表彰 160名
- 5). SNS (X [旧・twitter]) による情報発信 フォロワー：409名

### 迅速で適切な情報の提供と機能の充実

1. 全国支部への情報配信
  - 1). 不定期発行（印刷物等での送付）
  - 2). 本部・支部間連絡リスト renraku-mailによる情報提供
  - 3). FAX・通信も隨時発行
  - 4). 支部マーリングリスト team-mailでの意見交流
2. ホームページ(インターネット)をリニューアル
  - 1). Home Page <https://www.jea-net.jp> の更新／年間アクセス数805,603 HIT(トップページ)
  - 2). 全支部発行の会報を、会員専用ページから配信
  - 3). NAMI KIDS(こどもとほごしゃのためのてんかんを知るサイト)
    - ①開設：専用サイト(<https://e-nami.or.jp/namikids/>)を運営中
    - ②内容：てんかんアニメ教室、お楽しみダウンロード、他
  - 4). 啓発動画の配信 【再掲】
    - ①全6種類の動画を作成し、YouTubeやFacebookを通じて配信
    - ②あかりちゃんをデザインしたLINEスタンプを頒布
    - ③インスタグラムを活用しあかりちゃんを通じた啓発配信
  - 5). オンラインでの入会申込みが増加(入会者110名／入会者全体の70.5%)
  - 6). インターネットを活用したシステムの検討を実施
  - 7). IT・情報活用委員会の実施

### 権利擁護活動

- 1). 医薬品供給調整による自立支援医療制度利用者への相談対応
- 2). 新型コロナウイルス感染症に係るワクチン接種等に関する情報提供
- 3). 新規抗てんかん薬の学校での使用に向けた関係機関との情報交換
- 4). ウクライナの障害や疾病のある人の状況把握と支援活動参加
- 5). 国連・障害者権利委員会勧告に関する情報交換
- 6). 全国各地から寄せられたSOSに隨時対応

### 「第46回てんかん基礎講座」の開催

※エーザイ・ユーシーピージャパン、他協賛事業

- 1). 事業企画委員会の実施

## 1. 開講

- 1). 日時：7月23日(日)～8月21日(月)
- 2). 会場：オンデマンド開講
- 3). 受講者数：882人

## 2. テーマと講師

- 1). てんかんとはどういう病気か／溝渕雅広（南一条脳内科）
- 2). てんかん発作の介助／川崎淳（川崎医院）
- 3). てんかんの治療1—薬物療法／小出泰道（小出内科神経科）
- 4). てんかんの治療2—外科療法／多田恵曜（徳島大学）
- 5). てんかんに合併する精神科的障害／原恵子（原クリニック）
- 6). こどもの神経発達症とてんかん／伊予田邦昭（福山市子ども発達支援センター）
- 7). てんかんと学校生活／今村淳（岐阜県総合医療センター）

## 3. その他のプログラム

- 1). 「受講ポイント」制度の実施
- 2). 開講式、閉講式
- 3). 本人および家族からのアピール
- 4). 受講証の発行
- 5). 抄録集の作成・頒布
- 6). アーカイブ配信の準備

## 各種研修会の開催

- 1). 本部・支部において主催、共催、後援、協賛、協力のさまざまな形で実施
- 2). 内容は、相談活動、社会福祉事業の立ち上げ、支部運営など、さまざまである

## 支部におけるさまざまな講座の開催

1. 毎月「波」誌上にて告知・報告
2. 協会ホームページでも周知

## II. てんかんのある人とその家族に対する相談及び指導等の支援事業

### てんかんに関する相談および支援

- 1). 電話相談員による電話相談・来所相談（本部では毎週3回／年間電話952件）
- 2). 法に則った自動車運転の適切な指導
- 3). 台風、水害、平成28年熊本地震、東日本大震災などの被災者への相談支援
- 4). 支部・ブロックにおける相談活動の充実
- 5). ピアソポーターの育成、ペアレントメンター（家族同士の支援活動）への取り組み
- 6). 相談支援専門機関・団体との連携を検討
- 7). 静岡てんかん・神経医療センターの「てんかんホットライン」との連携
- 8). 「てんかん診療ネットワーク（ECN-Japan）」の活用
- 9). 日本てんかん学会・てんかん専門医との連携を推進
- 10). 「ぜんちのあんしん保険」の推奨
- 11). 社会保険労務士による「年金教室」開催との連携
- 12). 会員サービス・相談支援委員会と相談員ミーティングの実施

### 地域における福祉保健・医療の向上を目的とした活動

- 1). てんかんを正しく理解する取り組み
- 2). 権利擁護活動の充実／ボランティアの育成、イエローリボンバッチ・リストバンドの普及活動
- 3). 患者申し出療法と高額療養費制度等について情報提供
- 4). 各種社会福祉事業の立ち上げ・運営への取り組み（支部活動を中心に）
- 5). 地域における療育活動を推進し活動のネットワークづくりを推進（学会・医師会と連携）
- 6). てんかんのある人の自立生活プログラム
- 7). てんかんのある人が安心して暮らせるための補助具・素材・機器の開発企業との連携

※国庫補助事業（全国財団経由）

### 集団・個別療育指導活動

- 1). キャンプの実施（2支部で全2回実施した）
- 2). 水泳教室やレクリエーション活動を各支部で行った

### 当事者グループ等の育成、自立・就労・社会参加への取り組み

- 1). 当事者支援委員会の実施
- 2). 支部活動での活性化、女性問題、次世代担い手育成、などへの取り組み
- 3). 各種交流集会などへの情報交換（オンライン）
- 4). メーリングリストによる情報・意見交換
- 5). MOS E Sワークブック翻訳版・改訂、子ども・家族版famoses学習プログラム翻訳版発行
- 6). お母さんのためのWeb交流会の開催

### 見学・研修（当事者・家族・専門職・学生、など）への対応

- 1). 協会活動の紹介、参考文献・各種資料等の閲覧
- 2). てんかんに関する研修講師の派遣・紹介
- 3). 各種研修会を本部・支部において実施

- 4). ボランティア（研究者、専門職、マスコミ、一般市民など）による協力体制の拡充
- 5). 障害者や支援者の海外派遣事業への協力
- 6). 当事者の渡航、留学、来日などに対する援助

#### **台風、風水害、大規模火災、地震、東日本大震災等への対応・支援**

- 1). 被災者への情報提供・相談支援
- 2). 災害対応ガイドのインターネット配信
- 3). 民間災害時障害者支援活動に参加し情報提供
- 4). 災害時緊急連絡LINE登録開始★

#### **支部・ブロック活動の充実・支援・活性化**

- 1). 支部還付金の交付
- 2). キャンプ助成金の交付
- 3). ブロック委員会の開催  
①オンライン、Eメールなどを活用しての情報交換を実施
- 4). 「第36回全国支部活動者会議」の開催

日時：6月18日(日) 13時～15時 会場：オンライン開催 参加者：47人  
内容：挨拶、あかりちゃん夢基金の取り組み、支部報発行、インボイス制度への対応、質疑応答  
「第37回全国支部活動者会議」

日時：10月20日(日) 13時～15時 会場：ホテルメトロポリタン（池袋・東京） 参加者：58人  
内容：挨拶、支部報づくり、支部活性化、質疑応答

- 5). 「ブロック会議」、「ブロック大会」の開催

##### **《ブロック会議》**

① 北海道ブロック会議(全道世話人会)	2月18日	(おぴっと／旭川市)
② 東北ブロック会議	11月11日	(宮城県障害者福祉センター／仙台市)
③ 関東 "	2月3日	(みまつホテル／水戸市)
④ 北越 "	※開催中止	
⑤ 中部 "	11月5日	(各務原市那加福祉センター／各務原市)
⑥ 近畿 "	11月19日	(大阪NPOセンター／大阪市)
⑦ 中国 "	10月29日	(いきいきぶらざ島根／松江市)
⑧ 四国 "	6月25日	(ふれあい健康館／徳島市)
⑨ 九州 "	11月11日	(SAGA-KARATSU／唐津市)

##### **《ブロック大会》**

① 東北ブロック大会	11月11日～12日	(宮城県障害者福祉センター／仙台市)
② 北越 "	※開催中止	
③ 中国 "	10月29日	(いきいきぶらざ島根／松江市)
④ 九州 "	11月11日～12日	(SAGA-KARATSU／唐津市)

- 6). アステラス・スターライトパートナー「ピアソーター」養成研修への参加

全国各地で開催された初級・中級研修会に、各支部からも積極的に参加した。

- 7). 日本てんかん学会「地方会」との連携活動

#### **オリジナル「おくすり手帳」の全国配布事業**

- 1). 全36頁。基本情報、発作記録表、おくすりの記録欄、各種情報（医療、くすり、自動車運転、海外旅行、災害時対応、地域連携）制度の情報を収載。ヘルプマーク付きダグと透明専用カバー付録。
- 2). 2018～2019年度に宝くじの社会貢献広報事業にて作成した2種類を増刷し、全国の希望者に配布

### **III. てんかんに関する調査及び研究事業**

#### **一般就労におけるてんかん阻害要因の実情把握と克服に向けた啓発事業**

- 1). 2019年度に福祉医療機構の助成事業で取りまとめたリーフレット「てんかんのある人も事業者も安心して働くために」を増刷して、支援事業者等に配布

#### **各種調査・研究事業の実施と協力**

- 1). 災害時避難生活における障害のあり方の困りごとに関する研究検討委員会（全社協・障連協）に参画
- 2). 治験・臨床研究参画モデル事業、コロナ後遺症・情報収集、優生手術被害調査、他に協力
- 3). 行政・関係機関・団体や大学関係者の調査研究に随時協力

### **IV. 情報誌等の出版物の刊行及び取扱い事業**

#### **月刊「波」の発行**

- 1). 毎月6,000部発行(通巻644号～655号)／B5版・本文28頁
- 2). 電子書籍版の専用サイト開設
- 3). 「波」を読もうチラシの作成・配布
- 4). 編集委員会の開催（毎月）

- 5). 病院の待合室に「波」をおいてもらおう運動の検討・準備
- 6). 会員向けオンライン配信（法人ホームページ上でフルカラー配信）

### **支部機関誌紙の発行・交流**

- 1). 各支部の特徴を生かした誌面作りで年間を通じて発行
- 2). 協会ホームページ(会員ページ)に全紙を収載・配信【再掲】

### **小冊子・ビデオの作成・広報**

- 1). I E NEWS日本語版(季刊)発行／B5版・本文20頁、協会ホームページからバックナンバー配信
- 2). オリジナル「おくすり手帳」の発行・配布【再掲】
- 3). 既刊ビデオ・DVDのインターネット配信・頒布

### **各種パンフレット等の活用・作成**

- 1). 協会活動広報PRビデオの活用
- 2). コミュニケーション・ツール「患者さんの生活の質を高めるために」(付録／てんかん治療に関する質問票)を全国へ配布(A5版・本文8頁十質問票2頁)
- 3). 「緊急カード」増刷分の周知・配布
- 4). てんかんを正しく知ってもらうための各種啓発資材の作成・配布
- 5). 「災害対応ガイドブック」「高齢者てんかん」「安心して働くために」の増刷・配布
- 6). てんかん学会会員の医療機関等に対しポスターを配布(各A2版・全7種類)
  - ①てんかん運動PR(小児)、②てんかん運動(成人)、③読むてんかん運動、④改正道路交通法の紹介、
  - ⑤精神保健福祉手帳制度紹介、⑥自立支援医療費制度紹介、⑦百分の一(てんかん月間)
- 7). ホームページ(H P)での協会資料のダウンロードを実施

※日本てんかん学会協力事業

### **てんかん関連書籍の頒布**

- 1). 支部活動と連携をした書籍紹介・頒布
- 2). 関連優良図書の受託販売
- 3). 出版社と連携をした書籍の発刊
  - ①クリエイツかもがわ、NHK出版、少年写真新聞社、アート出版、診断と治療社、などが発行するてんかん関連書籍の受託頒布、②抗てんかん薬ポケットブック(第7版)に向けた企画準備
- 4). 関係団体事業や関連学会会場での協会ブースの設営と出張販売

## **V. 国内外の関連団体との連携及び交流**

### **関係機関・団体との連携**

#### **1. 関係団体への加盟**

- 1). 國際てんかん協会(I B E)
- 2). 全国てんかんセンター協議会(J E P I C A)
- 3). 全国心身障害児福祉財団(全国財団)
- 4). 全国社会福祉協議会(全社協)・障害関係団体連絡協議会(障連協)
- 5). 全国病弱・障害児の教育推進連合会(病障連)
- 6). 日本障害者協議会(J D)

#### **2. 関係する学会との連携**

- 1). 日本てんかん学会
- 2). 日本てんかん外科学会
- 3). 日本小児神経学会
- 4). 日本精神神経学会
- 5). 日本神経学会
- 6). 日本脳神経外科学会
- 7). 日本発達障害学会
- 8). 日本精神科救急学会
- 9). その他、必要に応じて関係する学会と連携をした

#### **3. 関係する団体等との連携**

- 1). 日本障害フォーラム(J D F)
- 2). 日本障害者リハビリテーション協会
- 3). 全日本手をつなぐ育成会連合会
- 4). 日本発達障害連盟
- 5). 日本発達障害ネットワーク(J D D ネット)
- 6). 全国精神保健福祉会連合会(みんなねっと)
- 7). 全国精神障害者就労支援事業所連合会(旧全国職親会)
- 8). 日本難病・疾病団体協議会(J P A)

- 9). 認知症の人と家族の会
- 10). ヘルスケア関連団体ワークショップ
- 11). J-PALS・患者支援団体サミット
- 12). 日本製薬工業協会・患者会連携チーム
- 13). 米国研究製薬工業協会・患者団体支援プログラム
- 14). てんかん治療研究振興財団
- 15). ドラベ症候群患者家族会
- 16). ウエスト症候群患者家族会
- 17). Purple CODE
- 18). HAND STAMP ART PROJECT
- 19). 東京都神経科学総合研究所(東京都医学研究機構)
- 20). その他、必要に応じて関係する団体等と連携をした

#### 4. 関係するてんかん機関・病院等との連携

- 1). 国立精神・神経医療研究センター(病院・精神保健研究所)
- 2). 静岡てんかん・神経医療センター
- 3). 西新潟中央病院てんかんセンター
- 4). 山形病院てんかんセンター
- 5). 宇多野病院
- 6). 東京女子医科大学
- 7). むさしの国分寺クリニック
- 8). てんかん専門病院ベーテル
- 9). 日本橋神経クリニック、その他の医療機関

#### 学会・協会合同会議の開催

- 1). 第27回・第28回会議
  - ①日 時：7月3日(日)18時00分～18時40分、3月27日(水)18時00分～19時00分
  - ②会 場：Web会議(Zoom)
  - ③出席者：(学会)8人、5人(協会)9人、5人
- 2). 内 容：世界てんかんの日、てんかん月間、WHO対応、国庫予算事業、自動車運転のあり方、組織・事業の連携、今後の協議テーマ、他

#### 国際活動の実施

- 1). 国際てんかん協会(IBE)日本支部としての活動
- 2). 国際てんかん協会(IBE)総会への出席
  - ①人数：2名の役員が公式参加
  - ②開催地・期間：オンライン開催・12月10日(金) 19:00～22:00
- 3). IE NEWS日本語版の情報配信(再掲)
- 4). アジア近隣諸国(韓国、台湾、など)の関係機関・団体との交流・協力支援
- 5). 山内俊雄国際基金の維持(アジア・オセアニア地域との交流目的が中心) ※山内俊雄監事提唱事業
- 6). 世界てんかんの日(IED)記念事業への取り組み(再掲)
- 7). WHOへの働きかけ(IGAP決議)
- 8). ウクライナ情報収集
- 9). 国際委員会の実施

#### 専門職種に対するスキルアッププロジェクトの実施

※ユーシービージャパン協賛事業

- 1). 看護学会でランチョンセミナーを開催  
※コロナ禍から中止

## VI. てんかんと専門医療に関する書籍等の普及

#### 「MOSESおよびfaMOSES翻訳・出版事業」の実施

※日本てんかん学会との共催事業

- 1). 医療機関等で実施する研修会からの情報収集
- 2). 協会版研修会実施に向けた検討
- 3). トレーナーズ教本の改訂版の普及
- 4). 専用サイトの充実
- 5). 子どもと家族を対象とした学習プログラムの法人内実施を検討

#### 「てんかんライブラリー」の拡充

- 1). 関連する図書・資料の整備・充実
- 2). 国内外の最新情報の確保・提供

## VII. てんかんに関する諸制度の推進

### 意見表明および要望活動

#### 1. 施策推進・意見表明

- 1). 基幹施設（てんかんセンター）の開設・整備の促進
- 2). 専門医・専門医療体制の整備・充実
- 3). 障害者総合支援法の見直しに向けた意見表明
- 4). 国連・障害者権利条約の批准による国内法制度の評価とパラレルレポート
- 5). 障害者差別解消法と障害者虐待防止法の施行に伴う社会整備
- 6). 所得保障制度・障害年金制度の見直し（診断書様式や診断基準等の統一）
- 7). 精神障害者保健福祉手帳のサービス拡大と重複取得に関する改善要望活動
- 8). 就業支援施策の拡充
- 9). 難病医療費助成と小児慢性特定疾病医療費助成の対象拡大による難治てんかんの対象化
- 10). 学校教育施策
- 11). 生活困窮者支援法の施行とマイナンバー制の導入状況を注視
- 12). その他

#### 2. 請願署名活動・全国要望行動の実施

##### 1). 請願署名活動の実施

- ①9項目に再構成した要望書で実施（署名用紙33,600枚）
  - ②署名総数：65,023筆、募金総額：327,652円
  - ③請願提出：紹介議員189名
  - ④てんかんのある人の医療と福祉の向上を求める会議」（※コロナ禍により中止）
- 2). 前回までに、衆参両院にて採択された全項目の具体的実現に向けた要望行動を実施
  - 3). 衆議院・参議院両院において、啓発・医療・福祉・労働の4項目が採択（内閣送付）
  - 4). 市区町村への要望活動の全国展開に向けた準備

#### 3. 制度見直しへの意見・対応

##### 1). 議員・議会への働きかけ

- ①政府与党「てんかん対策推進プロジェクトチーム」のヒアリング等に参加
- ②各主要政党の厚生労働および障がい者政策関連プロジェクトチーム
- ③国連障害者の権利条約推進議員連盟
- ④国会議員全員への情報提供、等
- ⑤地方議員・議会

##### 2). 各種委員会・研究会等の傍聴と意見提出

- ①福祉制度
    - a. 障害者政策委員会（内閣府）
    - b. 社会保障審議会・障害者部会
    - c. 障害者総合支援法対象疾患検討会
  - ②医療・医薬品
    - a. 医療上の必要性の高い未承認薬・適応外薬検討会議
    - b. 厚生科学審議会疾病対策部会難病対策委員会
    - c. 社会保障審議会児童部会小児慢性特定疾患児への支援の在り方に関する専門委員会
  - ③労働政策
    - a. 労働政策審議会・障害者雇用分科会
- 3). 施策推進委員会の開催／各種法制度の見直し時に意見の提出を行った。
  - 4). 関係団体等の各種集会に参加し、関係機関に対する要望書を提出した。
  - 5). 厚生労働省精神・障害保健課内にてんかんチームが初めて発足し、連携を図った。

### 創薬ボランティア活動の実施

- 1). 製薬企業との情報交換を行い、「波」誌上等で最新情報を提供
- 2). 関連学会と連携して、抗てんかん薬・開発治験促進の働きかけ
- 3). 難治てんかんの治療に用いられる治療法に関する要望活動、等
- 4). 抗てんかん薬ポケットブック（改訂第7版）の製薬企業等への周知協力依頼活動

### 関連法制度改正に伴う諸制度の改革・改善への取り組み

- 1). 障害者総合支援法見直しに向けて「医療的ケア児」への支援強化を要望
- 2). 改正障害者雇用促進法施行に向けた合理的配慮のあり方に意見表明
- 3). 障害年金認定基準と障害者手帳判定基準の不適切事例について厚生労働省と協議
- 4). 発達障害者支援法の改正に伴う、てんかんに関する情報提供
- 5). 診療報酬改訂およびかかりつけ薬局制度に関する情報提供
- 6). 精神保健福祉手帳・主要サービスの全国自治体一覧を作成要望（主管課長会議で継続中）。また、国土

- 交通省と公共交通機関の運賃割引について地方交通事業者一覧を作成し、各地で働きかけを継続した。
- 7). 各都道府県政令市の地域医療計画にてんかん医療を明示することと、地方公共交通事業者に対して運賃減額対象者の拡大することについて、全国統一要望行動を行った。
  - 8). 学校現場でのてんかんのある子どもへの対応指針の取りまとめに向けた意見交換を行政関係者と実施
  - 9). 救急搬送時の既往症情報提供に向けた効果的なしくみ作りに向けて意見交換を実施
  - 10). てんかんの基幹相談機能のあり方について検討

## VIII. その他波の会の目的を達成するために必要な事業

### 各種会議の開催

- 1). 総会（第46回）
 

日時：6月4日（日）13時00分～15時30分 会場：東京国際フォーラムガラス棟G502  
内容：2022年度事業報告書・会計報告書、2023年度事業計画書・予算書、役員選任
- 2). 理事会（第254回～第260回）（※①書面、②ハイブリット開催、③⑥対面、④⑦オンライン）  
①5月12日、②③6月4日、④8月20日、⑤10月22日、⑥1月21日、⑦3月17日
- 3). 業務執行理事会（理事会前後に開催）

### 委員会活動（\*常設の委員会のみ）【再掲】

- 1). 「波」編集委員会 2). 当事者支援委員会 3). 国際委員会 4). I T・情報活用委員会 5). 事業企画委員会 6). 施策推進委員会 7). 会員サービス・相談支援委員会 8). ブロック委員会
- ※次の委員会は2023年度までの事変委員会
- 9). 50周年事業委員会

### 第50回全国大会(記念大会)の開催

※公益財団法人JK A補助事業

「てんかんの未来を考える全国フォーラム」

- 1). 日 時：10月21日（土）11時00分～20時00分、22日（日）9時30分～16時00分
- 2). 会 場：ホテルメトロポリタン（東京・池袋）・YouTube同時配信
- 3). テーマ：「夢をあきらめないー新しい力で未来に挑戦ー」
- 4). 内 容：開会式、各賞表彰、記念講演「てんかんを解明し克服する～ここまでわかつてきただてんかん～」  
特別討論「“てんかんがある”と安心して言える社会をめざして」、交流会、立場別集い、  
市民公開講座、閉会式
- 4). 参加者数：700人

### 法人の管理

- 1). 総会、理事会、業務執行理事会の開催
- 2). 役員選任と法人登記
- 3). 会員管理
- 4). 協会諸規程・規則・内規等の整備
- 5). 職員の人事・労務管理（※事務局会議等の開催）
- 6). 各種表彰等の推薦事務手続き
- 7). 内閣府からの指導への対応
- 8). 厚生労働省各種調査、などへの対応
- 9). 日本郵便料第三種郵便物指導、などへの対応

### 財務・会計業務

- 1). 一般会計および特別会計の適正処理
- 2). 財政安定化に向けた、各種支援（遺贈、外貨寄付、金券類・有価物の取り扱い、他）のモデル活動
- 3). 中長期の財務計画の策定
- 4). 公認会計士による公益法人会計処理の指導
- 5). 新公益法人会計基準の完全適応化
- 6). 会費納入制度の新システム導入に向けた検討開始
- 7). 固定費用の適性評価検討
- 8). 消費税インボイス制度への対応

## 第2号議案

### 2023(令和5)年度会計報告書概要(2023年4月1日～2024年3月31日)

1. 本法人の会計は、一般会計と5つの特別会計（出版部会計、日本自転車振興会補助事業会計、災害支援会計、あかりちゃん夢基金会計、支部会計）により構成しています。本法人は、全国単一組織のため、支部活動を含むすべての事業を公益事業として、法人会計に総括をして表示します（公益事業支出の割合は、99.0%です）。法人の財務状況は、公益法人会計基準に則り、①正味財産増減計算書(明細)、②貸借対照表、③財産目録、以上3つの財務諸表に注記事項を加えて表記しています。

しかし、総会等での公表に際しては、前記の財務諸表①～③に加え、一般会員にとつて馴染み深い④収支計算報告書も、参考資料として表示します。

2. 今年度は、法人全体の総収入額が約10,141万円、総支出額が約10,850万円です。これにより、次期繰越金額は約3,866万円です。

会計別の収支を見ますと、一般会計が約18万円の収入超過となりましたが、出版部会計が50万円、災害支援会計が21万円、あかりちゃん夢基金会計が430万円、支部会計が約226万円の支出超過であり、これらの合計額(約709円)が本期首に繰り越された額から減算されました。

このあかりちゃん夢基金会計の支出超過については、2022年度からてんかん運動50周年記念募金を実施し、運動50周年である本年度に協会の基盤強化としてこれから活動推進のために運動推進資産として1,000万円を財産に繰り入れるとともに、記念事業に資金を活用した結果によるものです。さらに支部会計の支出超過については、前年度にまでと同様で各支部が保有する資金をより有効に活用し、必要な事業に積極的に取り組み内部留保を減らした結果であり、公益社団法人の本来の目的に叶った取り組みによるものです。このことは、法人全体として次年度の活動に対して、約3,866万円の資金を残していることにも表れています。

同様に災害支援会計については、災害時緊急時LINEの運用とともに各地で発生する災害（水害・地震等）に際して、情報提供等の活動を積極的に行うことで生じた費用です。

なお、今期末における法人全体の正味財産額は約6,216万円であり、この中には、基本財産1,000万円、運動推進資産1,350万円を含みます。

●公益社団法人日本てんかん協会●  
**正味財産増減計算書**  
 令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

〔単位：円〕

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
<b>I 一般正味財産増減の部</b>			
<b>1. 経常増減の部</b>			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	201	201	0
運動推進資産運用益	0	45	△ 45
受取入会金	194,000	184,800	9,200
受取会費	23,130,100	23,935,440	△ 805,340
事業収益	10,083,983	12,444,438	△ 2,360,455
受取補助金等	18,832,079	16,304,074	2,528,005
受取負担金	5,364,220	1,705,368	3,658,852
受取寄附金	18,991,231	14,600,062	4,391,169
受取協賛金	13,871,306	16,764,214	△ 2,892,908
雑収益	618,028	565,258	52,770
<b>経常収益計</b>	<b>91,085,148</b>	<b>86,503,900</b>	<b>4,581,248</b>
(2) 経常費用			
事業費	94,105,384	83,140,401	10,964,983
管理費	1,004,100	926,473	77,627
<b>経常費用計</b>	<b>95,109,484</b>	<b>84,066,874</b>	<b>11,042,610</b>
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 4,024,336	2,437,026	△ 6,461,362
評価損益等計	0	0	0
<b>当期経常増減額</b>	<b>△ 4,024,336</b>	<b>2,437,026</b>	<b>△ 6,461,362</b>
<b>2. 経常外増減の部</b>			
(1) 経常外収益			
経常外収益	0	0	0
<b>経常外収益計</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
<b>当期経常外増減額</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>
<b>当期一般正味財産増減額</b>	<b>△ 4,024,336</b>	<b>2,437,026</b>	<b>△ 6,461,362</b>
一般正味財産期首残高	66,188,487	63,751,461	2,437,026
一般正味財産期末残高	62,164,151	66,188,487	△ 4,024,336
<b>II 指定正味財産増減の部</b>			
受取補助金等	0	0	0
一般正味財産への振替額	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
<b>III 正味財産期末残高</b>	<b>62,164,151</b>	<b>66,188,487</b>	<b>△ 4,024,336</b>

## ●公益社団法人日本てんかん協会●

## 2023年度正味財産増減計算書内訳表

令和 5年 4月 1日から令和 6年 3月 31日まで

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計	法人会計	合計
	てんかんのある人及びその家族の医療と福祉の増進		
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	201	0	201
基本財産受取利息	201		201
運動推進資産運用益	0	0	0
運動推進資産受取利息	0		0
受取入会金	194,000	0	194,000
受取入会金	194,000		194,000
受取会費	22,126,000	1,004,100	23,130,100
普通会員受取会費	16,482,200	1,004,100	17,486,300
賛助会員受取会費	4,717,500		4,717,500
購読会員受取会費	926,300		926,300
事業収益	10,083,983	0	10,083,983
書籍販売事業	1,088,483		1,088,483
講座	8,610,000		8,610,000
その他事業	385,500		385,500
受取補助金等	18,832,079	0	18,832,079
地方公共団体	13,595,446		13,595,446
民間	5,236,633		5,236,633
受取負担金	5,364,220	0	5,364,220
講座等	4,418,070		4,418,070
その他	946,150		946,150
受取寄附金	18,991,231	0	18,991,231
受取協賛金	13,871,306	0	13,871,306
雑収益	618,028	0	618,028
受取利息	455		455
その他収益	617,573		617,573
経常収益計	90,081,048	1,004,100	91,085,148
(2) 経常費用			
事業費	94,105,384		94,105,384
役員報酬	1,069,200		1,069,200
給料手当	12,369,647		12,369,647
臨時雇賃金	8,191,647		8,191,647
仕入費	49,116		49,116
退職金掛金	212,832		212,832
法定福利費	2,246,299		2,246,299
福利厚生費	68,207		68,207
会議費	1,030,924		1,030,924
旅費交通費	10,371,456		10,371,456
通信運搬費	9,655,717		9,655,717
広告宣伝費	0		0
消耗品費	2,817,275		2,817,275
修繕費	0		0
印刷製本費	12,436,465		12,436,465
水道光熱費	154,622		154,622
賃借料	18,720,480		18,720,480
保険料	8,402		8,402
諸謝金	944,500		944,500
租税公課	594		594
負担金支出	2,175,841		2,175,841
委託費	2,713,260		2,713,260
雑費	8,868,900		8,868,900

管理費		1,004,100	1,004,100
役員報酬		10,800	10,800
給料手当		22,992	22,992
法定福利費		3,847	3,847
福利厚生費		367	367
会議費		891,109	891,109
旅費交通費		5,746	5,746
通信運搬費		5,758	5,758
消耗品費		7,089	7,089
印刷製本費		416	416
水道光熱費		1,562	1,562
賃借料		42,514	42,514
保険料		85	85
諸謝金		5,500	5,500
租税公課		6	6
雑費		6,309	6,309
経常費用計	94,105,384	1,004,100	95,109,484
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 4,024,336	0	△ 4,024,336
当期経常増減額	△ 4,024,336	0	△ 4,024,336
<b>2. 経常外増減の部</b>			
(1) 経常外収益			
経常外収益	0	0	0
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
他会計振替前当期一般正味財産増減額	△ 4,024,336	0	△ 4,024,336
他会計振替額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 4,024,336	0	△ 4,024,336
一般正味財産期首残高	66,188,487	0	66,188,487
一般正味財産期末残高	62,164,151	0	62,164,151
<b>II 指定正味財産増減の部</b>			
受取補助金等	0	0	0
一般正味財産への振替額	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
<b>III 正味財産期末残高</b>	62,164,151	0	62,164,151

## 貸借対照表

令和6年3月31日現在

単位:円

科目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	44,658,381	53,787,523	△ 9,129,142
未収金	5,346,402	6,029,161	△ 682,759
前払金	29,941	400,661	△ 370,720
立替金	0	0	0
仮払金	24,463	23,165	1,298
商品	3,628,092	3,806,443	△ 178,351
貯蔵品	12,332	5,881	6,451
流動資産合計	53,699,611	64,052,834	△ 10,353,223
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金(信託銀行)	10,000,000	10,000,000	0
定期預金	0	0	0
基本財産合計	10,000,000	10,000,000	0
(2) 特定資産			
あかりちゃん夢基金事業資産	0	2,437,026	△ 2,437,026
特定資産合計	0	2,437,026	△ 2,437,026
(3) その他の固定資産			
運動推進資産(定期預金)	13,500,000	8,000,000	5,500,000
その他の固定資産合計	13,500,000	8,000,000	5,500,000
固定資産合計	23,500,000	20,437,026	3,062,974
資産合計	77,199,611	84,489,860	△ 7,290,249
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	311,332	3,993,028	△ 3,681,696
前受会費	14,088,130	13,858,100	230,030
前受金	211,270	142,000	69,270
預り金	405,493	308,245	97,248
仮受金	19,235	0	19,235
流動負債合計	15,035,460	18,301,373	△ 3,265,913
2. 固定負債			
固定負債合計	0	0	0
負債合計	15,035,460	18,301,373	△ 3,265,913
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
寄附金	0	0	0
指定正味財産合計	0	0	0
2. 一般正味財産			
一般正味財産合計	62,164,151	66,188,487	△ 4,024,336
(うち基本財産への充当額)	(10,000,000)	(10,000,000)	0
(あかりちゃん夢基金資産への充当額)	(0)	(2,437,026)	(△2,437,026)
(うち運動推進資産への充当額)	(13,500,000)	(8,000,000)	(5,500,000)
正味財産合計	62,164,151	66,188,487	△ 4,024,336
負債及び正味財産合計	77,199,611	84,489,860	△ 7,290,249

●公益社団法人日本てんかん協会●  
**財産目録**  
 令和6年3月31日現在

科目	場所・物量等	金額
(流動資産)		
現金	手元保管	91,069
普通預金	みずほ銀行・早稲田支店	1,199,017
	みずほ銀行・大塚支店	84,162
	三菱東京UFJ銀行・高田馬場支店	8,488,745
	りそな銀行・早稲田支店	21,469,176
	りそな銀行・大塚出張所	1,584,190
	梶鴨信用金庫・大塚支店	10,010,924
	三井住友信託銀行・本店営業部	256,815
	ゆうちょ銀行	100,369
	振替貯金	"
	「波」協賛金、他 書籍	1,373,914
未収金	次年度地方請求経費	5,346,402
商品	2024年度事業経費	3,628,092
仮払金		24,463
前払金		29,941
貯蔵品	切手	12,332
<b>流動資産合計</b>		<b>53,699,611</b>
(固定資産)		
基本財産	定期預金	10,000,000
運動推進資産	普通預金	12,000,000
	普通預金	1,393,792
	定期預金	106,208
<b>固定資産合計</b>		<b>23,500,000</b>
<b>資産合計</b>		<b>77,199,611</b>
(流動負債)		
	未払金	311,332
	前受金	211,270
	前受会費	14,088,130
	預り金	405,493
	仮受金	19,235
<b>流動負債合計</b>		<b>15,035,460</b>
<b>負債合計</b>		<b>15,035,460</b>
<b>正味財産</b>		<b>62,164,151</b>

●公益社団法人日本てんかん協会●  
2023（令和5）年度会計報告書  
**注記事項**

**1. 継続事業の前提に関する注記**

…… 該当なし。

**2. 重要な会計方針**

1). **棚卸資産の評価基準および評価方法** …… 最終仕入原価法を採用している。

2). **消費税の会計処理** …… 税込方式を採用している。

**3. 会計方針の変更**

…… 該当なし。

**4. 公益目的保有財産の増減額および残高、財源等**

…… 基本財産及び特定資産の増減及びその残高、財源等は、次のとおりである。

**1). 基本財産**

(単位：円)

科 目	前期末残高 (2023. 03. 31)	当期増加額	当期減少額	当期末残高 (2024. 03. 31)	うち一般正味財産 からの充当額(*1)
定期預金	10,000,000	0	0	10,000,000	10,000,000
合 計	10,000,000	0	0	10,000,000	10,000,000

\* 1 正味財産中、全額が一般正味財産であり、指定正味財産はない。

**2). あかりちゃん夢基金事業資産**

(単位：円)

科 目	前期末残高 (2023. 03. 31)	当期増加額	当期減少額	当期末残高 (2024. 03. 31)	うち一般正味財産 からの充当額(*1)
普通預金	2,437,026	0	2,437,026	0	0
合 計	2,437,026	0	2,437,026	0	0

\* 1 正味財産中、全額が一般正味財産であり、指定正味財産はない。

**3). てんかん運動推進資産**

(単位：円)

科 目	前期末残高 (2023. 03. 31)	当期増加額	当期減少額	当期末残高 (2024. 03. 31)	うち一般正味財産 からの充当額(*1)
普通預金	8,000,000	13,393,792	7,893,792	13,500,000	13,500,000
合 計	8,000,000	13,393,792	7,893,792	13,500,000	13,500,000

\* 1 正味財産中、全額が一般正味財産であり、指定正味財産はない。

**5. 担保に供している資産**

…… 該当なし。

**6. 固定資産の取得価格、減価償却累計額および当期末残高**

…… 該当なし。

**7. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高および当該債権の当期末残高**

…… 該当なし。

8. 保証債務（債務保証を主たる目的事業としている場合を除く。）等の偶発債務  
…… 該当なし。

9. 満期保有目的の債権の内訳並びに帳簿価格、時価および評価損益  
…… 該当なし。

10. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額および残高

……補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減および残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高 (2023. 03. 31)	当期増加額	当期減少額	当期末残高 (2024. 03. 31)	貸借対照表上 の記載区分
補助金						
民間補助金	日本自転車振興会 (福) 全国心身障害児 福祉財団	0	4,817,000	4,817,000	0	記載なし
地方自治体	地方自治体	0	13,595,446	13,595,446	0	記載なし
助成金						
民間助成金	ソウェルクラブ	0	8,800	8,800	0	記載なし
合 計		0	18,832,079	18,832,079	0	

11. 基金および代替基金の増減およびその残高  
…… 該当なし。

12. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳  
…… 該当なし。

13. 関連当事者との取引の内容  
…… 該当なし。

14. キャッシュフロー計算書の資金の範囲および重要な非資金取引  
…… キャッシュフロー計算書は、作成しておりません。

15. 重要な後発事象  
…… 該当なし。

16. その他  
…… 該当なし。

## 正味財産増減計算書

2023年4月1日から2024年3月31日まで

公益社団法人 日本てんかん協会

(単位：円)

## 一般会計

科目	予算	決算	
<b>【一般正味財産増減の部】</b>			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用			
基本財産利息収入	1,000	201	
運動推進資産利息収入	0	0	201
特定資産運用			
特定資産利息収入	1,000	0	0
入会金			
正会員入会金	80,000	110,000	
賛助会員入会金	10,000	7,000	
購読会員入会金	10,000	15,000	
家族会員入会金	10,000	15,000	147,000
会費			
正会員会費収入	18,000,000	17,486,300	
賛助会員会費収入	5,000,000	4,717,500	23,130,100
購読会員会費	920,000	926,300	
事業収入			
社会啓発	10,100,000	8,610,000	
療育指導	6,000	0	
その他	175,000	385,500	8,995,500
補助金等収入			
民間補助金収入	400,000	410,833	
民間助成金	0	8,800	419,633
負担金収入			
調査研究	250,000	0	
その他	1,190,000	946,150	946,150
寄付金収入			
寄付金収入	3,000,000	6,302,171	
協賛金収入	15,825,000	13,871,306	20,344,616
切手	0	171,139	
雑収入			
受取利息	1,000	336	
雑収入	50,000	100,454	100,790
繰入金収入			
繰入金収入	19,374,000	11,041,979	11,041,979
合計	74,403,000		65,125,969
科目			決算
<b>(2) 経常費用</b>			
社会啓発事業費			
給料手当	1,360,000	3,807,467	
臨時雇賃金	920,000	1,640,043	
退職金掛金	105,000	0	
法定福利費	230,000	758,327	
福利厚生費	10,000	10,570	
旅費交通費	459,000	472,269	
通信運搬費	2,833,000	1,644,618	
消耗品費	50,000	15,860	
印刷製本費	10,535,000	6,918,263	
賃借料	1,300,000	483,394	
諸謝金	650,000	300,000	
負担金支出	116,000	0	
委託費	2,051,000	2,713,260	
雑費	67,000	569,290	
予備費	300,000	0	19,333,361

療育指導事業費			
給料手当	1,575,000	1,993,428	
臨時雇賃金	861,000	944,048	
退職金掛金	88,000	106,416	
法定福利費	160,000	334,315	
福利厚生費	80,000	7,441	
旅費交通費	130,000	202,905	
通信運搬費	0	934	
消耗品費	0	7,976	
印刷製本費	0	358	
賃借料	10,000	0	
助成金支出	50,000	40,000	
委託費	7,800,000	7,518,000	
雑費	44,000	110,561	11,266,382
調査研究事業費			
給料手当	1,205,000	1,149,579	
臨時雇賃金	920,000	569,115	
法定福利費	0	209,541	
福利厚生費	0	3,200	
旅費交通費	0	156,508	
通信運搬費	10,000	238,275	
消耗品費	0	177,342	
印刷製本費	160,000	21,427	
賃借料	160,000	166,100	
諸謝金	5,000	0	
負担金支出	25,000	23,921	
寄付金支出	70,000	0	
雑費	12,000	328,453	
予備費	325,000	0	3,043,461
その他の事業費			
給料手当	2,775,000	3,143,007	
臨時雇賃金	920,000	300,955	
退職金掛金	88,000	106,416	
法定福利費	160,000	563,273	
福利厚生費	80,000	10,641	
旅費交通費	2,310,000	2,755,582	
通信運搬費	585,000	243,131	
消耗品費	665,000	19,321	
印刷製本費	2,270,000	624,981	
賃借料	4,960,000	132,296	
諸謝金	500,000	0	
負担金支出	201,000	205,000	
委託費	1,300,000	0	
雑費	595,000	3,029,012	
予備費	1,500,000	0	11,133,615
管理費			
役員報酬	1,080,000	1,080,000	
給料手当	2,400,000	2,299,158	
法定福利費	1,250,000	384,690	
福利厚生費	56,000	36,722	
会議費	1,420,000	891,109	
旅費交通費	850,000	574,611	
通信運搬費	975,000	575,835	
消耗品費	772,000	708,884	
印刷製本費	375,000	41,594	
光熱水料費	144,000	156,184	
賃借料	5,182,000	4,251,412	
火災保険料	8,000	8,487	
諸謝金	550,000	550,000	
租税公課	200,000	600	
負担金支出	450,000	0	
寄付金支出	30,000	0	
雑費	5,000	630,943	
予備費	3,000	0	12,190,229
雑損失	0	0	0
繰入金支出			
繰入金支出	0	2,474,560	2,474,560
合計	69,335,000		59,441,608
当期正味財産増加額			5,684,361
繰越正味財産期首残高			37,211,744
正味財産期末残高			42,896,105

●公益社団法人日本てんかん協会●

2023(令和5)年度一般会計報告

2023(令和5)年度収支計算書

(自2023年4月1日～至2024年3月31日)

当期収入総額 73,019,761 円

当期支出総額 72,835,400 円

当期差引残高 184,361 円

[収入の部]

科目		予算額 (円)	決算額 (円)	増減 (円)	備考
大科目	中科目				
基本財産運用	基本財産利息	1,000	201	-799	定期預金利息
	小計	1,000	201	-799	
特定資産運用	特定資産利息	1,000	0	-1,000	定期預金利息
	小計	1,000	0	-1,000	
入会金	正会員入会金	80,000	110,000	30,000	新入会者
	賛助会員入会金	10,000	7,000	-3,000	同上
	購読会員入会金	10,000	15,000	5,000	同上
	家族会員入会金	10,000	15,000	5,000	同上
	小計	110,000	147,000	37,000	
会費	正会員会費	18,000,000	17,486,300	-513,700	個人会費
	賛助会員会費	5,000,000	4,717,500	-282,500	個人・団体会費
	購読会員会費	920,000	926,300	6,300	個人・団体会費
	小計	23,920,000	23,130,100	-789,900	
事業収入	社会啓発	10,100,000	8,610,000	-1,490,000	基礎講座受講料
	療育指導	6,000	0	-6,000	相談料
	その他	175,000	385,500	210,500	全国大会参加費
	小計	10,281,000	8,995,500	-1,285,500	
補助金等	民間補助金収入	400,000	410,833	10,833	療育研修(担い手育成)・キャンプ ※全国財団経由
	民間助成金	0	8,800	8,800	ソウェルクラブ
	小計	400,000	419,633	19,633	
負担金収入	調査研究	250,000	0	-250,000	基礎講座宿泊費・懇親会費
	その他	1,190,000	946,150	-243,850	支部活動者会議宿泊費・懇親会費
	小計	1,440,000	946,150	-493,850	
寄付金	寄付金	3,000,000	6,302,171	3,302,171	個人、企業、団体、等
	協賛金	15,825,000	13,871,306	-1,953,694	協賛購読、協賛広告、事業協賛金
	切手	0	171,139	171,139	切手寄付
	小計	18,825,000	20,344,616	1,519,616	
雑収入	受取利息	1,000	336	-664	各銀行口座
	雑収入	50,000	100,454	50,454	監修物等印税、他
	小計	51,000	100,790	49,790	
固定資産売却益	什器備品売却	0	0	0	
	投資有価証券売却	0	0	0	
	小計	0	0	0	
敷金・保証金戻	敷金戻り	0	0	0	
	保証金戻り	0	0	0	
	小計	0	0	0	
借入金	短期借入金	0	0	0	
	長期借入金	0	0	0	
	小計	0	0	0	
	普通預金収入	0	5,256,832	5,256,832	運動推進資金
	定期預金収入	0	2,636,960	2,636,960	運動推進資金
	繰入金収入	19,374,000	11,041,979	-8,332,021	
	当期収入合計	74,403,000	73,019,761	-1,383,239	
前期繰越収支差額		19,212,000	19,211,744	-256	
収入合計		93,615,000	92,231,505	-1,383,495	

## [支出の部]

科目		予算額 (円)	決算額 (円)	増減 (円)	備考
大科目	中科目				
社会啓発事業費	給与手当	1,360,000	3,807,467	2,447,467	職員2名分
	臨時雇賃金	920,000	1,640,043	720,043	非常勤職員1名分
	退職金掛金	105,000	0	-105,000	職員2名分
	法定福利費	230,000	758,327	528,327	同上
	福利厚生費	10,000	10,570	570	同上
	旅費交通費	459,000	472,269	13,269	波編集、基礎講座、てんかん月間、等
	通信運搬費	2,833,000	1,644,618	-1,188,382	基礎講座案内書送付、等
	消耗品費	50,000	15,860	-34,140	HP、基礎講座、てんかん月間、等
	印刷製本費	10,535,000	6,918,263	-3,616,737	波印刷費、てんかん月間、等
	賃借料	1,300,000	483,394	-816,606	基礎講座会場費、てんかん月間、等
	諸謝金	650,000	300,000	-350,000	基礎講座講師、等
	租税公課	0	0	0	波印刷費
	負担金支出	116,000	0	-116,000	基礎講座宿泊費、懇親会費
	委託費	2,051,000	2,713,260	662,260	基礎講座、てんかん月間
	雑費	67,000	569,290	502,290	波編集、波編集会議、基礎講座経費、送金手数料
	予備費	300,000	0	-300,000	
	小計	20,986,000	19,333,361	-1,652,639	
療育指導事業費	給与手当	1,575,000	1,993,428	418,428	職員1名分
	臨時雇賃金	861,000	944,048	83,048	相談員相当(4名)分
	退職金掛金	88,000	106,416	18,416	職員1名分
	法定福利費	160,000	334,315	174,315	同上
	福利厚生費	80,000	7,441	-72,559	同上
	旅費交通費	130,000	202,905	72,905	相談員相当(4名)分、他
	通信運搬費	0	934	934	相談資料、他
	消耗品費	0	7,976	7,976	相談事業
	印刷製本費	0	358	358	相談事業
	賃借料	10,000	0	-10,000	当事者活動
	助成金支出	50,000	40,000	-10,000	支部キャンプ
	委託費	7,800,000	7,518,000	-282,000	支部還付金
	雑費	44,000	110,561	66,561	送金手数料
	小計	10,798,000	11,266,382	468,382	
調査研究事業費	給与手当	1,205,000	1,149,579	-55,421	職員1名分
	臨時雇賃金	920,000	569,115	-350,885	非常勤職員2名分
	法定福利費	0	209,541	209,541	同上
	福利厚生費	0	3,200	3,200	同上
	旅費交通費	0	156,508	156,508	同上
	通信運搬費	10,000	238,275	228,275	IED
	消耗品費	0	177,342	177,342	IED
	印刷製本費	160,000	21,427	-138,573	調査活動
	賃借料	160,000	166,100	6,100	IED
	諸謝金	5,000	0	-5,000	
	負担金支出	25,000	23,921	-1,079	IBE会費
	寄付金支出	70,000	0	-70,000	IBE寄付
	雑費	12,000	328,453	316,453	送金手数料、他
	予備費	325,000	0	-325,000	
	小計	2,892,000	3,043,461	151,461	

科目		予算額 (円)	決算額 (円)	増減 (円)	備考
大科目	中科目				
その他事業費	給与手当	2,775,000	3,143,007	368,007	職員2名分
	臨時雇賃金	920,000	300,955	-619,045	非常勤職員1名分
	退職金掛金	88,000	106,416	18,416	職員2名分
	法定福利費	160,000	563,273	403,273	同上
	福利厚生費	80,000	10,641	-69,359	同上
	旅費交通費	2,310,000	2,755,582	445,582	全国大会・委員会活動、他
	通信運搬費	585,000	243,131	-341,869	全国大会・署名用紙・案内送付
	消耗品費	665,000	19,321	-645,679	全国大会
	印刷製本費	2,270,000	624,981	-1,645,019	請願署名用紙、等
	賃借料	4,960,000	132,296	-4,827,704	全国大会
	保険料	0	0	0	
	諸謝金	500,000	0	-500,000	
	租税公課	0	0	0	
	負担金支出	201,000	205,000	4,000	全国大会交付金・来賓経費、等
	委託費	1,300,000	0	-1,300,000	
	雑費	595,000	3,029,012	2,434,012	ブロック会議、送金手数料
	予備費	1,500,000	0	-1,500,000	
	小計	18,909,000	11,133,615	-7,775,385	
管理費	役員報酬	1,080,000	1,080,000	0	1名分
	給与手当	2,400,000	2,299,158	-100,842	職員1名分
	法定福利費	1,250,000	384,690	-865,310	同上
	福利厚生費	56,000	36,722	-19,278	同上
	会議費	1,420,000	891,109	-528,891	総会、理事会
	旅費交通費	850,000	574,611	-275,389	役職員、等
	通信運搬費	975,000	575,835	-399,165	切手、宅配便
	消耗品費	772,000	708,884	-63,116	事務用品、紙、クリアファイル、HP修正等
	印刷製本費	375,000	41,594	-333,406	名刺、事務文書等
	水道光熱費	144,000	156,184	12,184	電気料金、他
	賃借料	5,182,000	4,251,412	-930,588	家賃、リース料、他
	火災保険料	8,000	8,487	487	什器備品対象分
	諸謝金	550,000	550,000	0	監査料
	租税公課	200,000	600	-199,400	消費税
	負担金支出	450,000	0	-450,000	会員管理システム保守
	寄付金支出	30,000	0	-30,000	慶弔費
	雑費	5,000	630,943	625,943	送金手数料、他
	予備費	3,000	0	-3,000	
	小計	15,750,000	12,190,229	-3,559,771	
固定資産取得	什器備品購入	0	0	0	
	投資有価証券購入	0	0	0	
	小計	0	0	0	
借入金返済	短期借入金返済	0	0	0	
	長期借入金返済	0	0	0	
	小計	0	0	0	
特定資産支出		5,068,000	0	-5,068,000	特定資産
普通預金預金支出		0	13,393,792	13,393,792	運動推進資産
雑損失		0	0	0	
繰入金支出		0	2,474,560	2,474,560	
当期支出去合計		74,403,000	72,835,400	-1,567,600	
当期収支差額		0	184,361	184,361	
次期繰越収支差額		19,212,000	19,396,105	184,105	

## 一般会計・貸借対照表

2024(令和6)年3月31日現在

(単位:円)

資産の部			負債及び正味財産の部			
大科目	中科目	金額	大科目	中科目	金額	
流动資産	現金・預金	38,137,729	流动負債	未払金	310,730	
	未収金	5,287,929		前受金	142,000	
	立替金	25,953,320		前受会費	14,088,130	
	貯蔵品	12,332		預り金	35,489,514	
	前払金	29,941		仮受金	19,235	
	仮払金	24,463		流动負債合計	50,049,609	
	流动資産合計	69,445,714				
固定資産	基本財産	10,000,000	負債合計		50,049,609	
	運動推進資産	13,500,000		一般正味財産合計	42,896,105	
	その他の固定資産	0		(内基本財産への充当額)	(10,000,000)	
	有形固定資産	0		(内運動推進資産への充当額)	(13,500,000)	
	無形固定資産	0		(当期正味財産増加額)	(5,684,361)	
	固定資産合計	23,500,000		正味財産合計	42,896,105	
資産合計		92,945,714	負債及び正味財産合計		92,945,714	

## 一般会計 • 財産目録

2024(令和6)年3月31日現在  
(単位:円)

資産の部				負債の部			
I . 流動資産				I . 流動負債			
1. 現金預金				1. 未払金			
1) 現金手許有高	91,069			1) 退職金掛金	88,680		
2) 郵便振替口座	840,874			2) その他	72,645		
3) 普通預金				3) 社会啓発事業	87,413		
みずほ・早稲田	1,199,017			4) その他事業	31,922		
みずほ・大塚	84,162			5) 調査研究事業	11,103		
三菱UFJ・高田馬場	2,501,133			6) 療育指導事業	18,967	310,730	
りそな・早稲田	21,469,176			2. 前受金	142,000	142,000	
りそな・大塚	1,584,190			3. 前受会費			
巣鴨信用金庫・大塚	10,010,924			1) 正会員	11,254,530		
ゆうちょ	100,369			2) 賛助会員	2,230,000		
住友信託・本店営業部	256,815	38,137,729		3) 購読会員	603,600	14,088,130	
2. 未収金				4. 預り金			
1) 補助金	4,817,000			1) 住民税	125,200		
2) その他	40,500			2) 所得税	49,293		
2) 寄付金	430,429	5,287,929		3) 保険料	231,000		
3. 立替金				4) 地方機関	35,084,021	35,489,514	
1) 出版部	25,743,161			5. 仮受金	19,235	19,235	
2) 災害支援会計	210,159	25,953,320		流動負債合計			50,049,609
4. 貯蔵品				負債合計			50,049,609
1) 切手代金	12,332	12,332		正味財産の部			
5. 前払金				一般正味財産			42,896,105
1) suicaチャージ	1,868			(内基本財産への充当額)			(10,000,000)
2) その他	28,073	29,941		(内運動推進資産への充当額)			(13,500,000)
6. 仮払金	24,463	24,463		(当期正味財産増加額)			(5,684,361)
流動資産合計			69,445,714	正味財産合計			42,896,105
II . 固定資産				負債及び正味財産合計			92,945,714
1. 基本財産							
1) 定期預金							
住友信託・本店営業部	10,000,000	10,000,000					
2. 運動推進資金							
1) 定期預金							
住友信託・本店営業部	106,208						
2) 普通預金							
三菱東京・高田馬場	1,393,792						
りそな・大塚	12,000,000	13,500,000					
4. その他の固定資産							
1) 有形固定資産	0						
2) 無形固定資産	0	0					
固定資産合計			23,500,000	正味財産合計			
資産合計			92,945,714	負債及び正味財産合計			92,945,714

## 正味財産増減計算書

2023年4月1日から2024年3月31日まで

公益社団法人 日本てんかん協会

出版部会計

(単位:円)

科目	予算	決算	
<b>【一般正味財産増減の部】</b>			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
売上			
(地方) 地方機関	1,000,000	718,813	
(一般) 一般・個人・書店	2,064,000	821,122	1,539,935
雑収入			
受取利息	0	2	2
繰入金収入			
繰入金収入	0	0	0
合計	3,064,000		1,539,937
(2) 経常費用			
仕入費	1,000,000		671,349
印刷製本費	400,000		8,392
広告宣伝費	30,000		0
通信運搬費	10,000		39,464
消耗品費	10,000		0
賃借料	1,400,000		1,320,000
租税公課	120,000		0
雑費	10,000		3,630
回収不能額	10,000		0
繰入金支出	74,000		0
合計	3,064,000		2,042,835
当期正味財産増加額			△ 502,898
繰越正味財産期首残高			△ 20,755,643
正味財産期末残高			△ 21,258,541

## 2023(令和5)年度出版部会計報告

## 2023(令和5)年度収支計算書

(自2023年4月1日～至2024年3月31日)

当期収入総額	1,539,937 円
当期支出総額	2,042,835 円
当期差引残高	-502,898 円

## [収入の部]

科目	予算額 (円)	決算額 (円)	増減 (円)	備考
売上(一般)	2,064,000	821,122	-1,242,878	個人、機関、書店、等
売上(地方)	1,000,000	718,813	-281,187	支部
雑収入	0	2	2	受取利息
繰入金収入	0	0		
当期収入合計	3,064,000	1,539,937	-1,524,063	
前期繰越収支差額	-20,756,000	-20,755,643	357	
収入合計	-17,692,000	-19,215,706	-1,523,706	

## [支出の部]

科目	予算額 (円)	決算額 (円)	増減 (円)	備考
仕入	1,000,000	671,349	-328,651	他出版社より買い取り
印刷製本費	400,000	8,392	-391,608	書籍増刷費
広告宣伝費	30,000	0	-30,000	宣伝費
通信運搬費	10,000	39,464	29,464	発送料
消耗品費	10,000	0	-10,000	事務用品
賃借料	1,400,000	1,320,000	-80,000	倉庫、リース料
租税公課	120,000	0	-120,000	消費税
雑費	10,000	3,630	-6,370	送金手数料、他
回収不能額	10,000	0	-10,000	過年度分書籍代金
繰入金支出	74,000	0	-74,000	他会計繰入
当期支出合計	3,064,000	2,042,835	-1,021,165	
当期収支差額	0	-502,898	-502,898	
次期繰越収支差額	-20,756,000	-21,258,541	-502,541	

## 出版部会計・貸借対照表

2024(令和6)年3月31日現在

(単位:円)

資産の部			負債及び正味財産の部			
大科目	中科目	金額	大科目	中科目	金額	
流動資産	現金・預金	867,927	流動負債	未払金	25,743,763	
	未収金	58,473		前受金	69,270	
	商品	3,628,092		流動負債合計	25,813,033	
	前払金	0		負債合計	25,813,033	
	流動資産合計	4,554,492		一般正味財産	△ 21,258,541	
				(当期正味財産増加額)	(△502,898)	
固定資産	その他の固定資産	0	正味財産合計		△ 21,258,541	
	固定資産合計	0				
資産合計		4,554,492	負債及び正味財産合計		4,554,492	

## 出版部会計・財産目録

2024(令和6)年3月31日現在

(単位:円)

資産の部			負債の部		
I. 流動資産			I. 流動負債		
1. 現金預金			1. 未払金		
1) 郵便振替口座	533,040	867,927	1) 一般会計	25,743,161	
2) 普通預金 東京三菱・高田馬場	334,887	867,927	2) その他	602	25,743,763
2. 未収金 支部・個人 書店	27,640	58,473	2. 前受金	69,270	69,270
3. 商品在庫 協会在庫	30,833	3,628,092	流動負債合計		25,813,033
流動資産合計	3,628,092	3,628,092	負債合計		25,813,033
II. 固定資産			正味財産の部		
1. その他の固定資産			一般正味財産		△ 21,258,541
固定資産合計		0	(当期正味財産増加額)		(△502,898)
資産合計		4,554,492	正味財産合計		△ 21,258,541
			負債及び正味財産合計		4,554,492

## 正味財産増減計算書

2023年4月1日から2024年3月31日まで

公益社団法人 日本てんかん協会

JKA補助事業会計

(単位：円)

科目	予算	決算	
<b>【一般正味財産増減の部】</b>			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
補助金等収入			
民間助成金収入	4,962,000	4,817,000	4,817,000
繰入金収入			
繰入金収入	1,654,000	4,974,560	4,974,560
合計	6,616,000	9,791,560	9,791,560
(2) 経常費用			
印刷製本費	216,000	798,342	798,342
臨時雇賃金	900,000	1,075,851	1,075,851
通信運搬費	660,000	1,236,118	1,236,118
賃借料	4,340,000	6,480,100	6,480,100
旅費交通費	100,000	101,149	101,149
諸謝金	400,000	100,000	100,000
合計	6,616,000	9,791,560	9,791,560
当期正味財産増加額			0
繰越正味財産期首残高			0
正味財産期末残高			0

●公益社団法人日本てんかん協会●

2023(令和5)JKA補助事業会計報告

2023(令和5)年度収支計算書

(自2023年4月1日～至2024年3月31日)

当期収入総額	9,791,560 円
当期支出総額	9,791,560 円
当期差引残高	0 円

[収入の部]

科目		予算額 (円)	決算額 (円)	増減 (円)	備考
大科目	中科目				
補助金等収入	民間補助金収入	4,962,000	4,817,000	-145,000	
	小計	4,962,000	4,817,000	-145,000	
雑収入	受取利息	0	0	0	銀行口座
	小計	0	0	0	
繰入金収入	繰入金収入	787,000	1,159,293	372,293	
	小計	1,654,000	4,974,560	3,320,560	一般会計・夢基金会計より
当期収入合計		6,616,000	9,791,560	3,175,560	
収入合計		6,616,000	9,791,560	3,175,560	

[支出の部]

科目		予算額 (円)	決算額 (円)	増減 (円)	備考
大科目	中科目				
その他の事業	印刷製本費	216,000	798,342	582,342	
	臨時雇賃金	900,000	1,075,851	175,851	
	通信運搬費	660,000	1,236,118	576,118	
	賃貸料	4,340,000	6,480,100	2,140,100	
	旅費交通費	100,000	101,149	1,149	
	諸謝金	400,000	100,000	-300,000	
	当期支出合計	6,616,000	9,791,560	3,175,560	
当期収支差額		0	0	0	
次期繰越収支差額		0	0	0	

## JKA補助事業会計 • 貸借対照表

2024(令和6)年3月31日現在

(単位:円)

資産の部			負債及び正味財産の部			
大科目	中科目	金額	大科目	中科目	金額	
流動資産			流動負債			
	流動資産合計	0	流動負債合計			0
			負債合計			0
固定資産			一般正味財産			0
			(当期正味財産増加額)			(0)
	固定資産合計	0	正味財産合計			0
資産合計		0	負債及び正味財産合計			0

## JKA補助事業会計 • 財産目録

2024(令和6)年3月31日現在

(単位:円)

資産の部 I. 流動資産				負債の部 I. 流動負債 流動負債合計			
流動資産合計			0	負債合計			0
				正味財産の部 一般正味財産 (当期正味財産増加額)			0
II. 固定資産							(0)
固定資産合計		0		正味財産合計			0
資産合計		0		負債及び正味財産合計			0

# 正味財産増減計算書

2023年4月1日から2024年3月31日まで

公益社団法人 日本てんかん協会

## 災害支援会計

(単位：円)

科目	予算	決算	
<b>【一般正味財産増減の部】</b>			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
雑収入			
受取利息	0	56	56
合計	0		56
(2) 経常費用			
印刷製本費	0		6,900
通信運搬費	80,000		58,590
消耗品費	0		4,000
通信運搬費	0		67,766
雑費	0		72,903
合計	80,000		210,159
当期正味財産増加額			△ 210,103
繰越正味財産期首残高			5,652,669
正味財産期末残高			5,442,566

●公益社団法人日本てんかん協会●

## 2023(令和5)年度災害支援会計報告

2023(令和5)年度収支計算書

(自2023年4月1日～至2024年3月31日)

当期収入総額	56 円
当期支出総額	210,159 円
当期差引残高	-210,103 円

### [収入の部]

科目	予算額	決算額	増減	備考
大科目	中科目	(円)	(円)	(円)
寄付金収入	災害支援金	0	0	0
	小計	0	0	0
雑収入	受取利息	0	56	56 銀行口座
	小計	0	56	56
当期収入合計	0	56	56	
前期繰越収支差額	5,684,000	5,652,669	-31,331	
収入合計	5,684,000	5,652,725	-31,275	

### [支出の部]

科目	予算額	決算額	増減	備考
大科目	中科目	(円)	(円)	(円)
災害支援事業	印刷製本費	0	6,900	6,900 災害LINE案内
	通信運搬費	80,000	58,590	-21,410 電話、発送費
	消耗品費	0	4,000	4,000 事務用品
	雑費	0	67,766	67,766 災害対応諸費
	旅費交通費	0	72,903	72,903 旅費
	当期支出合計	80,000	210,159	130,159
当期収支差額	-80,000	-210,103	-130,103	
次期繰越収支差額	5,604,000	5,442,566	-161,434	

災害支援会計・貸借対照表

2024(令和6)年3月31日現在

(単位:円)

資産の部			負債及び正味財産の部		
大科目	中科目	金額	大科目	中科目	金額
流動資産			流動負債		
	現金・預金	5,652,725	一般会計		210,159
	流動資産合計	5,652,725	流動負債合計		210,159
			負債合計		210,159
			一般正味財産合計		5,442,566
固定資産			(当期正味財産増加額)		(△210,103)
	固定資産合計	0	正味財産合計		5,442,566
資産合計		5,652,725	負債及び正味財産合計		5,652,725

災害支援会計・財産目録

2024(令和6)年3月31日現在

(単位:円)

資産の部			負債の部		
I. 流動資産	II. 固定資産	III. 資産合計	I. 流動負債	II. 負債合計	III. 負債及び正味財産合計
I. 流動資産			I. 流動負債		
1. 現金預金			1. 未払金		
1) 普通預金			1) 一般会計	210,159	210,159
三菱東京・高田馬場	5,652,725	5,652,725	流動負債合計		210,159
流動資産合計		5,652,725	負債合計		210,159
II. 固定資産			正味財産の部		
固定資産合計		0	一般正味財産		5,442,566
			(当期正味財産増加額)		(△210,103)
資産合計		5,652,725	正味財産合計		5,442,566
			負債及び正味財産合計		5,652,725

## 正味財産増減計算書

2023年4月1日から2024年3月31日まで

公益社団法人 日本てんかん協会

あかりちゃん夢基金会計

(単位:円)

科目	予算	決算	
<b>【一般正味財産増減の部】</b>			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
寄付金収入			
寄付金収入	23,000,000	6,841,709	6,841,709
雑収入			
受取利息	0	61	61
繰入金収入			
繰入金収入	0	0	0
合計	23,000,000		6,841,770
(2) 経常費用			
印刷製本費	150,000		0
通信運搬費	100,000		210
消耗品費	300,000		0
雑費	50,000		17,020
旅費交通費	100,000		22,340
基本財産預入支出			
定期預金支出	10,000,000		0
繰入金支出	19,300,000		13,541,979
合計	30,000,000		13,581,549
当期正味財産増加額			△ 6,739,779
繰越正味財産期首残高			6,739,779
正味財産期末残高			0

●公益社団法人日本てんかん協会●

2023(令和5)年度あかりちゃん夢基金会計報告

2023(令和5)年度収支計算書

(自2023年4月1日～至2024年3月31日)

当期収入総額	9,278,796 円
当期支出総額	13,581,549 円
当期差引残高	-4,302,753 円

[収入の部]

科目		予算額 (円)	決算額 (円)	増減 (円)	備考
大科目	中科目				
寄付金収入	寄付金	23,000,000	6,841,709	-16,158,291	
	小計	23,000,000	6,841,709	-16,158,291	
雑収入	受取利息	0	61	61	銀行口座
	小計	0	61	61	
普通預金収入		0	2,437,026	2,437,026	夢基金資産
当期収入合計		23,000,000	9,278,796	-13,721,204	
前期繰越収支差額		4,303,000	4,302,753	-247	
収入合計		27,303,000	13,581,549	-13,721,451	

[支出の部]

科目		予算額 (円)	決算額 (円)	増減 (円)	備考
大科目	中科目				
印刷製本費	印刷製本費	150,000	0	-150,000	
	通信運搬費	100,000	210	-99,790	送料、他
	消耗品費	300,000	0	-300,000	
	雑費	50,000	17,020	-32,980	手数料、他
	旅費交通費	100,000	22,340	-77,660	募集依頼、他
	繰入金支出	19,300,000	3,541,979	-15,758,021	一般会計・JKA会計へ
	特定資産預入支出	10,000,000	10,000,000	0	運動推進資産
当期支出合計		30,000,000	13,581,549	-16,418,451	
当期収支差額		-7,000,000	-4,302,753	2,697,247	
次期繰越収支差額		-2,697,000	0	2,697,000	

## あかりちゃん夢基金事業会計 • 貸借対照表

2024（令和6）年3月31日現在

(単位：円)

資産の部			負債及び正味財産の部			
大科目	中科目	金額	大科目	中科目	金額	
流動資産			流動負債			
	流動資産合計	0	流動負債合計			0
			負債合計			0
固定資産			一般正味財産			0
			(当期正味財産増加額)			(△6,739,779)
	固定資産合計	0	正味財産合計			0
資産合計		0	負債及び正味財産合計			0

## あかりちゃん夢基金事業会計 • 財産目録

2024（令和6）年3月31日現在

(単位：円)

資産の部				負債の部			
I. 流動資産				I. 流動負債			
II. 固定資産				流動負債合計			0
	流動資産合計	0		負債合計			0
				正味財産の部			0
III. 資産合計				一般正味財産			0
				(当期正味財産増加額)			(△6,739,779)
	固定資産合計	0		正味財産合計			0
資産合計		0		負債及び正味財産合計			0

## 正味財産増減計算書

2023年4月1日から2024年3月31日まで

公益社団法人 日本てんかん協会

支部会計

(単位:円)

科目	予算	決算	
<b>【一般正味財産増減の部】</b>			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
本部還付金	7,800,000	7,518,000	7,518,000
本部助成金	50,000	40,000	40,000
入会金	100,000	47,000	47,000
事業収入			
書籍販売	316,000	267,361	267,361
補助金等収入			
地方公共団体	12,471,000	13,595,446	13,595,446
負担金収入			
社会啓発	5,880,000	4,418,070	4,418,070
その他	0	0	0
寄付金収入			
寄付金収入	2,639,000	5,676,212	5,676,212
雑収入			
雑収入	591,000	517,119	517,119
繰入金収入			
繰入金収入	0	0	0
合計	29,847,000		32,079,208
(2) 経常費用			
仕入費	1,000,000		96,580
印刷製本費	5,191,000		4,016,624
賃金	3,657,000		3,661,635
会議費	1,778,000		1,030,924
旅費交通費	9,336,000		6,018,935
通信運搬費	5,997,000		5,624,300
消耗品費	2,332,000		1,890,981
賃借料	6,290,000		5,929,692
租税公課	0		0
負担金支出	2,406,000		1,946,920
雑費	4,315,000		4,118,534
合計	42,302,000		34,335,125
当期正味財産増加額			△ 2,255,917
繰越正味財産期首残高			37,339,938
正味財産期末残高			35,084,021

●公益社団法人日本てんかん協会●

2023(令和5)年度支部会計報告

2023(令和5)年度収支計算書

(自2023年4月1日～至2024年3月31日)

当期収入総額 32,079,208 円

当期支出総額 34,335,125 円

当期差引残高 -2,255,917 円

[収入の部]

科目		予算額 (円)	決算額 (円)	増減 (円)	備考
大科目	中科目				
本部還付金	-	7,800,000	7,518,000	-282,000	年1回
	小計	7,800,000	7,518,000	-282,000	
本部助成金	-	50,000	40,000	-10,000	キャンプ
	小計	50,000	40,000	-10,000	
入会金	-	100,000	47,000	-53,000	新入会者
	小計	100,000	47,000	-53,000	
事業収入	書籍販売	316,000	267,361	-48,639	書籍売上
	小計	316,000	267,361	-48,639	
補助金等	地方公共団体	12,471,000	13,595,446	1,124,446	地方公共団体等
	小計	12,471,000	13,595,446	1,124,446	
負担金収入	社会啓発	5,880,000	4,418,070	-1,461,930	講座、等
	その他	0	0	0	ブロック会議、大会、等
寄付金	寄付金	2,639,000	5,676,212	3,037,212	個人寄付金、他
	小計	2,639,000	5,676,212	3,037,212	
雑収入	雑収入	591,000	517,119	-73,881	金融機関預け入れ利息、雑収入
	小計	591,000	517,119	-73,881	
他会計繰入金		0	0	0	
当期収入合計		29,847,000	32,079,208	2,232,208	
前期繰越収支差額		37,340,000	37,339,938	-62	
収入合計		67,187,000	69,419,146	2,232,146	

[支出の部]

科目	予算額 (円)	決算額 (円)	増減 (千円)	備考
仕 入	1,000,000	96,580	-903,420	本部よりの受託販売
印刷製本費	5,191,000	4,016,624	-1,174,376	資料印刷、等
賃 金	3,657,000	3,661,635	4,635	スタッフ賃金
会 議 費	1,778,000	1,030,924	-747,076	支部総会、世話人会、等
旅費交通費	9,336,000	6,018,935	-3,317,065	移動経費
通信運搬費	5,997,000	5,624,300	-372,700	発送料
消 耗 品 費	2,332,000	1,890,981	-441,019	事務用品
賃 借 料	6,290,000	5,929,692	-360,308	事務所賃料、他
租税公課	0	0	0	消費税
負担金支出	2,406,000	1,946,920	-459,080	講座、活動者会議
雜 費	4,315,000	4,118,534	-196,466	手数料、他
特定資産支出	0	0	0	
当期支出合計	42,302,000	34,335,125	-7,966,875	
当期収支差額	-12,455,000	-2,255,917	10,199,083	
次期繰越収支差額	24,885,000	35,084,021	10,199,021	

## 支部会計・貸借対照表

2024(令和6)年3月31日現在

(単位:円)

資産の部			負債及び正味財産の部		
大科目	中科目	金額	大科目	中科目	金額
流動資産	現金・預金	35,084,021	流動負債		
				流動負債合計	0
	流動資産合計	35,084,021	負債合計		0
固定資産	地域活動推進資産	0	一般正味財産		35,084,021
	その他の固定資産	0	(当期正味財産増加額)		(△2,225,971)
	固定資産合計	0	正味財産合計		35,084,021
資産合計		35,084,021	負債及び正味財産合計		35,084,021

## 支部会計・財産目録

2024(令和6)年3月31日現在

(単位:円)

資産の部			負債の部		
I. 流動資産			I. 流動負債		
I. 現金預金					
1) 現金	0				
2) 預金 法人口座	35,084,021				
流動資産合計		35,084,021	流動負債合計		0
			負債合計		0
II. 固定資産			正味財産の部		
1. 地域活動推進資金			一般正味財産		35,084,021
1) 預金	0		(当期正味財産増加額)		(△2,225,971)
2. その他の固定資産	0				
固定資産合計	0	0	正味財産合計		35,084,021
資産合計		35,084,021	負債及び正味財産合計		35,084,021

正味財産増減計算書 総括表

2023(令和5)年4月1日より2024(令和6)年3月31日まで

(単位:円)

科目	一般会計	出版部会計	日本自動車振興会 補助事業会計	災害支援会計	あかりちゃん 夢基金会計	支部会計	相殺	合計
<b>【増加原因の部】</b>								
基本財産運用 運動推進資産利息収入	201 0	0	0	0	0	0	0	201 0
入会金 会費	147,000 23,130,100 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	47,000 7,518,000 40,000	0 0 △ 40,000	194,000 23,130,100 0
本部還付金 本部助成金	0 8,995,500 419,633 946,150 20,344,616 100,790 11,041,979 65,125,969	0 1,539,935 0 0 0 0 0	0 4,817,000 0 0 0 56 0	0 0 0 0 56 0 56	0 0 0 0 0 0 0	267,361 13,595,446 4,418,070 5,676,212 517,119 0 0	△ 7,518,000 △ 40,000 △ 718,813 0 0 0 0	10,083,983 18,832,079 5,364,220 32,862,537 618,028 0 0
事業収入 補助金等収入	0	0	0	0	0	0	0	0
倉庫金収入	0	0	0	0	0	0	0	0
寄付金収入	0	0	0	0	0	0	0	0
雑収入	0	0	0	0	0	0	0	0
繰入金収入	0	0	0	0	0	0	0	0
<b>合計</b>	<b>1,539,937</b>	<b>9,791,560</b>	<b>56</b>	<b>6,841,770</b>	<b>0</b>	<b>32,079,208</b>	<b>△ 16,016,539</b>	<b>91,085,148</b>
<b>【減少原因の部】</b>								
社会啓発事業費	19,333,361	0	0	39,570	9,580,315	0	0	28,953,246
教育指導事業費	11,266,382	0	0	0	13,317,765	△ 7,558,000	0	17,026,147
調査研究事業費	3,043,461	0	0	0	327,596	0	0	3,371,057
その他事業費	11,133,615	0	9,791,560	0	0	3,836,738	0	24,761,913
出版事業費	0	2,042,835	0	0	0	539,279	△ 718,813	1,863,301
災害支援事業費	12,190,229	0	0	210,159	0	0	0	210,159
管理費	0	0	0	0	0	6,733,432	0	18,923,661
回収不能額	0	0	0	0	0	0	0	0
旌掲失	2,474,560	0	0	13,541,979	0	△ 16,016,539	0	0
繰入金支出	59,441,608	2,042,835	9,791,560	210,159	13,581,549	34,335,125	△ 24,293,352	95,109,484
<b>合計</b>	<b>5,684,361</b>	<b>△ 502,898</b>	<b>0</b>	<b>△ 210,103</b>	<b>△ 6,739,779</b>	<b>△ 2,255,917</b>	<b>0</b>	<b>△ 4,024,336</b>
当期正味財産増加額	37,211,744	△ 20,755,643	0	5,652,669	6,739,779	37,339,938	0	66,188,487
前期繰越正味財産	42,896,105	△ 21,258,541	0	5,442,566	0	35,084,021	0	62,164,151
期末正味財産合計額								

## 収支計算書総括表

2023(令和5)年4月1日より2024(令和6)年3月31日まで

		一般会計		出版部会計		日本自動車振興会 補助事業会計		災害支援会計		あかりちゃん 夢基金会計		支部会計		相殺		合計	
【収入の部】		201	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	201	0
基本財産運用収入		147,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	194,000	0
運動推進資産利息收入		23,130,100	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	23,130,100	0
入会金		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
会費		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
本部還付金		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
本部助成金		8,995,500	1,539,935	0	4,817,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10,083,983	0
事業収入		419,633	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	18,832,079	0
補助金等収入		946,150	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5,364,220	0
負担金等収入		20,344,616	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	32,862,537	0
寄付金収入		100,790	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	618,028	0
雑収入		7,893,792	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7,893,792	0
運動推進資産取崩収入		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2,437,026	0
特定資産取崩収入		11,041,979	0	0	4,974,560	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
繰入金収入		73,019,761	1,539,937	9,791,560	56	9,278,796	0	32,079,208	0	32,079,208	0	0	0	0	0	101,415,966	0
当期収入合計		19,211,744	△ 20,755,643	0	5,652,669	0	4,302,753	0	37,339,938	0	37,339,938	0	0	0	0	45,751,461	0
前期繰越収支差額		92,231,505	△ 19,215,706	9,791,560	5,652,725	13,581,549	69,419,146	0	0	0	0	0	0	0	0	147,167,427	0
収入合計																	
【支出の部】																	
社会啓発事業		19,333,361	0	0	0	0	0	39,570	0	9,580,315	0	0	0	0	0	28,953,246	0
療育指導事業		11,266,382	0	0	0	0	0	0	0	13,311,765	0	0	0	0	0	17,026,147	0
調査研究事業費		3,043,461	0	0	0	0	0	0	0	327,596	0	0	0	0	0	3,371,057	0
その他事業費		11,133,615	0	9,791,560	0	0	0	0	0	3,836,738	0	0	0	0	0	24,761,913	0
出版事業費		0	2,042,835	0	0	0	0	0	0	539,279	0	0	0	0	0	1,863,301	0
災害支援事業費		12,190,229	0	0	0	0	0	210,159	0	0	0	0	0	0	0	210,159	0
管理費		0	0	0	0	0	0	0	0	6,733,432	0	0	0	0	0	18,923,661	0
回収不能額		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
特定資産預入支出		13,393,792	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	13,393,792	0
運動推進資産預入支出		2,474,560	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
雑損失		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
繰入金支出		2,474,560	0	0	0	0	0	0	0	13,541,979	0	0	0	0	0	0	0
当期支出合計		72,835,400	2,042,835	9,791,560	210,159	13,581,549	34,335,125	0	0	0	0	0	0	0	0	108,503,276	0
当期収支差額		184,361	△ 502,898	0	△ 210,103	0	△ 2,255,917	0	0	0	0	0	0	0	0	△ 7,087,310	0
次期繰越収支差額		19,396,105	△ 21,258,541	0	5,442,566	0	35,084,021	0	0	0	0	0	0	0	0	38,664,151	0

貸借対照表総括表  
2024(令和6)年3月31日現在

(単位:円)

科目	一般会計	出版部会計	日本自転車事業会計	災害支援会計	あかりちゃん 夢支援会計	支部会計	相殺	合計
<b>【資産の部】</b>								
流動資産								
現金・預金	38,137,729	867,927	0	5,652,725	0	35,084,021	△ 35,084,021	44,658,381
未収金	5,287,929	58,473	0	0	0	0	0	5,346,402
貯蔵品	12,332	0	0	0	0	0	△ 25,953,320	12,332
立替金	25,953,320	0	0	0	0	0	0	0
前払金	29,941	0	0	0	0	0	0	29,941
商品	0	3,628,092	0	0	0	0	0	3,628,092
仮払金	24,463	0	0	0	0	0	0	24,463
流動資産合計	69,445,714	4,554,492	0	5,652,725	0	35,084,021	△ 61,037,341	53,699,611
固定資産								
基本財産	10,000,000	0	0	0	0	0	0	10,000,000
特定資産	0	0	0	0	0	0	0	0
運動推進資産	13,500,000	0	0	0	0	0	0	13,500,000
その他の固定資産	0	0	0	0	0	0	0	0
固定資産合計	23,500,000	0	0	0	0	0	0	23,500,000
資産合計	92,945,714	4,554,492	0	5,652,725	0	35,084,021	△ 61,037,341	77,199,611
<b>【負債の部】</b>								
流動負債								
未払金	310,730	25,743,763	0	210,159	0	0	△ 25,953,320	311,332
前受金	142,000	69,270	0	0	0	0	0	211,270
前受会費	14,088,130	0	0	0	0	0	△ 35,084,021	14,088,130
預り金	35,489,514	0	0	0	0	0	0	405,493
仮受金	19,235	0	0	0	0	0	△ 61,037,341	19,235
流動負債合計	50,049,609	25,813,033	0	210,159	0	0	0	15,035,460
固定負債	0	0	0	0	0	0	0	0
負債合計	50,049,609	25,813,033	0	210,159	0	0	△ 61,037,341	15,035,460
<b>【正味財産の部】</b>								
正味財産	42,896,105	△ 21,258,541	0	5,442,566	0	35,084,021	0	62,164,151
負債及び正味財産合計	92,945,714	4,554,492	0	5,652,725	0	35,084,021	△ 61,037,341	77,199,611

# 監査報告書

私たち監事は、公益社団法人日本てんかん協会の2023(令和5)年度(2023年4月1日～2024年3月31日)の理事の職務執行を監査いたしました。その方法および結果について、次のとおり報告いたします。

## 1. 監査の方法およびその内容

- (1) 各監事は、理事および使用人(事務局)等と意思疎通を図り、情報の収集および監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議の議事録を基に、理事および使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務および財産の状況を調査いたしました。以上的方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告について検討いたしました。
- (2) さらに、会計帳簿またはこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類(貸借対照表および正味財産増減計算書)およびその付属明細書ならびに財産目録について検討いたしました。

## 2. 監査意見

### (1) 事業報告等の監査結果

- ①事業報告は、法令および定款にしたがい、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- ②理事の職務の執行に関する不正の行為または法令もしくは定款に違反する重大な事実は、認められません。

### (2) 計算書類およびその付属明細書ならびに財産目録の監査結果

- ①計算書類およびその付属明細書ならびに財産目録は、法人の財産および損益の状況をすべての重要な点において、適正に示しているものと認めます。
- ②当該年度の支出が公益目的事業に使用されていることを、確認しました。

2024年5月2日

公益社団法人 日本てんかん協会

監事 大澤栄一

監事 山内俊雄

## 第3号議案

### 公益社団法人 日本てんかん協会 2024(令和6)年度事業計画書の重点概要

#### はじめに

1973年に協会の前進である二つの組織が活動(てんかん運動)を始めてから、50年の節目を昨年度に迎えました。

50年という節目に、その歩みを振り返り、これから新しい時代に何を目指すのかを多くの皆さんと考える機会を得て、51年目以降の活動への弾みを得ることができました。

かつててんかんは、医療はもとより、福祉、教育、雇用など多くの場面で適切なサービスや支援を受けることができませんでしたが、今ではてんかんがあっても社会で活躍ができる環境が整ってきました。その背景には、てんかん運動を通じててんかんのある本人とその家族の声、それを支える医療者や福祉、教員などの専門職の知恵、そして多くのボランティアや市民の熱意と行政や企業の理解などがありました。

その中で、50年前に灯った小さな“あかり”は、大きな炎となって全国を照らせるまでになったことを50周年の活動で再確認することができました。

一方で、まだまだ克服できない課題も残されています。てんかんに対する社会や市民への正しい情報が行き届かず、無知、誤解、偏見のため、「てんかんがある」と安心して話ができない社会状況があります。さらにてんかん運動を進める私たち日本てんかん協会の組織・活動も、新しい時代に合ったものが求められています。

世界に目を向けるとWHO(世界保健機関)が全世界にてんかんケアの重要性を説き、各国にてんかん対策の具体的な行動計画の取り組みを発信しています。国内では政府がどこに住んでいても適切なてんかん診療が受けられることを目的に自治体と連携した「てんかん地域診療連携体制整備事業」を予算化し、昨年度までに半数を超える都道府県で取り組まれています。この事業を通じて、てんかん運動も行政や医療者としっかりとつながり、社会・市民に対して、てんかんの正しい基本情報を提供し、安心しててんかんとともに生きることができる社会の実現をめざしています。

51年目となり新たなスタートを切るてんかん運動では、コロナ禍で得たオンラインでの利便性のある取り組みも残しながら、てんかんのある人や家族が安心して話し合いができる、対面での活動をより充実させます。てんかん運動の担い手も高齢化が進み、次代を担う人材の育成と新しい地域活動を推進する組織の見直しも推進します。

てんかん運動50周年で創設した「あかりちゃん夢基金」に掲げた取り組みを実行に移せるよう取り組みます。特に、年間1,000件を超える相談を受けている「てんかん相談専用ダイヤル」の全日(平日の日中)開設については、実施が可能になる事をめざします。

これらの現状を踏まえ、協会は改めて医療、福祉、保健、雇用、教育などすべての領域でてんかんのある人が暮らしやすい地域作りの視点から、政府に具体的な政策提言を行います。各種制度・サービスを、障害者福祉の観点だけでなく一般生活者の視点からも捉え直し、その具体的な支援策を検討・提言します。この際には、日本てんかん学会や全国てんかんセンター協議会など専門支援者との連携を図ります。そして、てんかんのある人同士が学習しあいそれを専門職がサポートするしくみも、大切な取り組みと考えています。

以上の内容から、今年度は次のような事業の重点項目と、組織強化に向けた取り組み方針を掲げ、具体的な事業計画を企画し提案いたします。

#### 1.事業の重点項目

- 1).SNSやホームページを活用した社会啓発を通じ、てんかんへの正しい理解を拡める
- 2).てんかんのある人が安心して相談ができる、各地の社会資源との連携を強化する
- 3).運動50周年を総括し、これからの50年に向けた活動の道筋を示す

#### 2.組織強化に向けて

- 1).会員の増員とともに、財政の安定化に向けて協賛金等の獲得を推進する
- 2).支部とブロックの役割を明確にして、地域活動のさらなる活性化を図る
- 3).運動50周年を見据えた組織の見直しを図る中で、福祉事業立ち上げを検討する

# 2024(令和6)年度事業計画書

※事業名の、★印は新規事業、◎印は特に力を入れる予定の事業

## 1. てんかんに関する正しい知識の普及啓発及び理解の促進を図るための講演会及び研修会の開催事業

### 「第47回てんかん基礎講座」の開催 ◎

※ユーシービージャパン、他協賛事業

- 1). 基礎講座企画委員会の開催
- 2). オンライン開催の充実を図る
- 3). 7月21日～8月19日の間、受講者が自由に視聴できる期間を設置
- 4). テーマと講師
  - ①てんかんとはどういう病気か／荒谷菜海(てんかん専門クリニック仙台駅前ベーテル)
  - ②てんかん発作の介助／川崎淳(川崎医院)
  - ③てんかんの治療1－薬物療法－／中野仁(市ヶ尾病院)
  - ④ 同 2－外科療法－／藤本礼尚(聖隸浜松病院)
  - ⑤てんかんに合併する精神科的障害の治療と対応／渡邊さつき(埼玉医科大学)
  - ⑥てんかんと発達障害／門田行史(自治医科大学)
  - ⑦てんかんと学校生活／本田涼子(長崎医療センター)

### 「第51回全国大会(徳島大会)」の開催 ◎ ※エーザイ、他協賛事業

- 1). 日程:10月5日(土)～6日(日)
- 2). 会場:四国大学交流プラザ
- 3). 内容:開会式(てんかん月間記念式典)、講演、懇親会、閉会式、市民講座、他
- 4). 実行委員会の開催
- 5). 大会運営マニュアルの整備

### 各種研修会の開催

- 1). 時勢に即して本部・支部において隨時実施
- 2). 相談活動、社会援護事業の模索・準備、支部運営など

### 支部におけるさまざまな講座の開催

- 1). 全国47支部が年間で実施

### 「てんかんを正しく理解する月間(てんかん月間2024)」の実施 ◎

※日本てんかん学会と共に事業

- 1). 期間:10月1日～31日
- 2). イメージカラーとてんかんに関する宣言の周知
- 3). ポスター、パンフレット、あかりちゃんピンバッヂなどの作成・配布
- 4). 全国大会における中央集会(記念式典)の開催
- 5). 木村太郎記念賞、功労賞の贈呈
- 6). 中央イベント、SNSを活用した発信、全国統一活動の実施、マスコミを活用した啓発活動 ◎
- 7). 街頭啓発・署名活動・啓発パネル展・無料相談会などを全国各地で実施
- 8). てんかんをめぐる最新動向をテーマとしたメディアセミナーの開催 ◎
- 9). 市民公開講座の実施(オンラインを含)
- 10). てんかんをめぐるアート展の開催 ★◎

### 専門職種に対するスキルアップ・プロジェクトの実施

※ユーシービージャパン協賛事業

- 1). 企画委員会の実施
- 2). 日本てんかん学会、看護領域への協力要請
- 3). 各種学会におけるランチョンセミナーでの共同事業

## 各種パンフレット等の活用・作成

- 1). 協会活動広報PRビデオの活用
- 2). てんかんおよびてんかん運動を正しく知ってもらうための各種啓発資材の作成・配布
- 3). てんかん学会会員の医療機関に対しポスター・リーフレットを配付・掲示の促進
- 4). ホームページ(HP)での協会資料のダウンロードを実施

## マスコミ等との連携

- 1). 自動車運転(免許)に関する適切な情報提供 ◎
- 2). 地震、台風、豪雨などの自然災害による被災地やウイルス感染への適切な情報提供
- 3). 正しい知識の普及、当事者とその家族による理解の促進(特に教育現場へ向けて)
- 4). マスメディアを対象とした事業の実施
- 5). 記事、放送内容への働きかけと情報提供
- 6). マスコミを通じた特集・連載記事の実現(働きかけ)
- 7). 「世界てんかんの日(IED)」を通じた啓発活動 ◎

※製薬企業等複数社による協賛金事業

## 情報提供機能の充実

- 1). 関連する図書・資料の整備・充実
- 2). 国内外の最新情報の確保・提供
- 3). インターネット(特にSNS)を活用した情報発信 ◎
- 4). IT・情報活用委員会の開催

## 迅速で適切な情報の提供

1. 「てんかんポータルサイト(仮称)」の実現に向けた検討・協議
2. メールマガジンの発行
  - 1). 適宜発行(希望登録者へのメール配信)
  - 2). FAX・通信も随時発行
  - 3). 本部・支部間連絡リスト renrakumiでも随時情報発信
3. ホームページ(インターネット)の充実 ◎
  - 1). Home Page <https://www.jea-net.jp/>
  - 2). #テンカン(100通りのジンセイ) <https://100stylesof.life/>
  - 3). 運動50周年記念特設サイト <https://www.jea-net.jp/tenkan50th>
  - 4). ニーズに即したWeb配信活動の継続的な見直し
  - 5). 社会で活躍するてんかんのある人・家族・支援者の紹介ページ

## 権利擁護活動

- 1). 全国各地から寄せられたSOSに随時対応
- 2). 各領域の社会資源と連携をした支援活動

## 2. てんかんのある人とその家族に対する相談及び指導等の支援事業

### てんかんに関する相談および支援

- 1). 法に則した自動車運転に関する適切な指導 ◎
- 2). 地震、台風、豪雨などの自然災害被災者への相談支援活動と「災害対応ガイド」の配布
- 3). 専門相談員等による電話相談(本部では毎週3回)・来所相談(本部では随時)の強化 ◎
- 4). 支部・ブロックにおける相談活動の充実
- 5). ピアサポーターの育成、ペアレンツメンターへの取り組み
- 6). 日本電話相談学会、民間相談員連絡協議会など相談支援専門機関・団体との連携
- 7). 日本てんかん学会、全国てんかんセンター協議会等との連携の推進

- 8). 「ぜんちのあんしん保険」等への協賛(推奨)・民間保険会社との連携(各商品情報提供)
- 9). 社会保険労務士による「年金教室」開催との連携
- 10). 相談コーディネーターの養成・研修
- 11). たすけてあかりちゃん災害対応LINEの実施 ◎

### **地域における福祉保健・医療の向上を目的とした活動**

- 1). てんかんを正しく理解する取り組み
- 2). 子育て“いきいき”支援事業
- 3). 権利擁護活動の充実(協力弁護士など社会資源ネットワークの充実)
- 4). 各種社会福祉事業の立ち上げ・運営への取り組み ◎
- 5). 地域における療育活動の情報を集約しネットワーク化を推進
- 6). 地域てんかん医療体制の充実とヘルプマーク等活用推進
- 7). てんかんのある人々の自立生活プログラム ※東京都福祉保健財団助成事業

### **集団・個別療育指導活動**

※福祉財団助成事業

- 1). キャンプの実施(支部を中心とした地域活動)
- 2). 水泳教室の開催(同上)
- 3). レクリエーションの実施(同上)

### **当事者グループ活動の充実・支援**

- 1). てんかん月間・街頭啓発活動への主体的・積極的参加
- 2). 当事者組織委員会の開催と当事者のエンパワメント
- 3). メーリングリストによる情報・意見交換
- 4). 当事者交流活動の新たな取り組み(オンライン対応) ◎
- 5). 会員サービス・相談支援委員会の開催
- 6). オンライン交流会「つながるWeb交流会」の開催◎
- 7). MOSES、faMOSESプログラムの普及・啓発

### **MOSES、FaMOSESを活用したトレーナー養成事業の実施準備**

※日本てんかん学会と共に事業

- 1). 企画委員会の開催
- 2). 事業報告書の作成
- 3). 小児・家族編の編纂
- 4). MOSES基金の運用と専用サイトの運営

### **見学・研修（当事者・家族・専門職・学生、など）への対応**

- 1). 協会活動の紹介、参考文献・各種資料等の閲覧
- 2). てんかんに関する研修講師の派遣・紹介
- 3). 各種研修会を本部・支部において実施
- 4). ボランティア(研究者、専門職、マスコミ、一般市民など)による協力体制の拡充
- 5). 当事者の渡航、留学、来日などに対する協力

### **支部・ブロック活動の充実・支援・活性化**

- 1). 支部還付金の交付
- 2). キャンプ助成金の交付
- 3). ブロック委員会の開催
- 4). 全国支部活動者会議およびブロック会議・ブロック大会等の開催
- 5). 「支部活動の手引」(マニュアル)の改訂(内規、細則の見直し、会計管理の準則)
- 6). アステラス・スターライトパートナー「ピアソーター」養成研修等への参加

### 3. てんかんに関する調査及び研究事業

#### 創薬ボランティア活動

- 1). 治験に関する啓発活動
- 2). 製薬企業との情報交換による最新情報の提供
- 3). 関連学会への抗てんかん薬・開発治験促進の働きかけ
- 4). 未承認薬の新規、適用拡大、単剤使用など各承認の迅速化、承認前使用、保険適用の運用整理、稀少疾病用薬品の指定、薬価基準、などへの要望活動
- 5). 添付文書の改訂要望

#### 各種調査・研究事業の実施と協力

- 1). 相談専用ダイヤル実施状況分析活動、支部活動実状調査の実施 ◎
- 2). 市民意識、ステイグマ、移動と法改正の影響、各調査報告書の公表・周知
- 3). 救急医療体制とヘルプカード等に関する実状調査結果の周知
- 4). 公的サービスにおけるてんかん評価の基準に関する情報の周知
- 5). 行政、他団体などへの協力

### 4. 情報誌等の出版物の刊行及び取扱い事業

#### 月刊「波」の発行

- |                  |                     |
|------------------|---------------------|
| 1). 毎月7,000部発行 ◎ | 4). 抜き刷り印刷提供サービスの試行 |
| 2). 電子書籍版の配信・充実  | 5). 編集委員会の開催(毎月)    |
| 3). 周知チラシの作成     | 6). デジタル版充実に向けた検討   |

#### 支部機関誌紙の発行・交流

- 1). 全国47支部が毎月発行、情報誌紙としての充実
- 2). てんかん情報センターなどへ寄贈
- 3). 法人HPからの会員宛配信を実施

#### 小冊子・ビデオの作成・広報

- 1). IE NEWS日本語版(季刊)
- 2). てんかんを知る・入門シリーズ
- 3). 新版「てんかん基礎小冊子」の配布
- 4). 「波」掲載企画(特集、連載)の分冊・小冊子化(nami selection、他)
- 5). 「抗てんかん薬ポケットブック・第7版」の作成・頒布 ★ ※協賛金事業
- 6). 既刊ビデオ・DVDのインターネット配信
- 7). 「援助の実際」シリーズのDVD版の周知

#### 各種パンフレット等の活用・作成

※再掲 (1. てんかんに関する正しい知識の普及啓発及びその理解の促進を図るための講演会  
及び研修会の開催事業)

#### てんかん関連書籍の頒布

※再掲 (6. てんかんと専門医療に関する書籍等の普及)

### 5. 国内外の関連団体との連携及び交流

#### 関係機関・団体との連携

※必要に応じて企画・自己負担金発生

##### 1. 関係団体への加盟

- 1). 國際てんかん協会(IBE)
- 2). 全国心身障害児福祉財団(福祉財団)

3). 全国社会福祉協議会・障害関係団体連絡協議会(全社協・障連協)

4). 全国てんかんセンター協議会(JEPICA) \*協力会員として参画

## 2. 関係する学会との連携

1). 日本てんかん学会

2). 日本てんかん外科学会

3). 日本小児神経学会

4). 日本精神神経学会

5). 日本神経学会

6). 日本脳神経外科学会

7). 日本発達障害学会

8). 日本精神科救急学会

9). その他、必要に応じて関係学会と連携

## 3. 関係する団体等との連携

1). てんかん治療研究振興財団

2). てんかん対策推進プロジェクトチーム

3). 日本障害フォーラム(JDF)

4). 日本障害者協議会(JD)

5). 日本障害者リハビリテーション協会

6). 全日本手をつなぐ育成会連合会

7). 日本発達障害連盟

8). 日本発達障害ネットワーク(JDDネット)

9). 全国精神保健福祉会連合会(みんなねっと)

10). 認知症の人と家族の会

11). 日本難病・疾病団体協議会(JPA)

12). 全国特別教育推進連盟

13). Glut1異常症患者会

14). ドラベ症候群患者家族会

15). ウエスト症候群患者家族会

16). J-PALS・患者支援団体サミット

17). 社労士たまごの会

18). 日本製薬工業協会

19). 米国研究製薬工業協会・患者団体支援プログラム

20). 東京都神経科学総合研究所(東京都医学研究機構)

21). その他、必要に応じて関係団体等と連携

## 4. 関係するてんかん機関・病院等との連携(※全国てんかんセンター協議会会員施設を除く)

1). 東京女子医科大学

2). むさしの国分寺クリニック

3). 大阪南森町いけだクリニック

4). 新宿神経クリニック

5). 埼玉医科大学かわごえクリニック

6). 原クリニック(横浜)

7). 田中神経クリニック(横浜)

8). 川崎医院(京都)

9). てんかんと発達の横浜みのる神経クリニック

- 10). 日本橋神経クリニック
- 11). 新居神経外科クリニック(大阪)
- 12). スガノ脳神経外科クリニック(江東)
- 13). 東小金井小児神経クリニック
- 14). たかやなぎこども医院(仙台)
- 15). 吉川記念病院(長井)
- 16). しのみやクリニック(千代田)
- 17). 森川クリニック(名古屋)
- 18). 児玉クリニック(さいたま)
- 19). 福島神経クリニック(北海道)
- 20). すずかけクリニック(名古屋)
- 21). やまもとクリニック(大阪)
- 22). さくらいクリニック(滋賀)
- 23). その他の医療機関

### **国際活動の実施**

- 1). 国際てんかん協会(IBE)日本支部としての活動
- 2). IE NEWS日本語版の発行(再掲)
- 3). 「世界てんかんの日(IED)」記念イベントの国内開催 ◎ ※日本てんかん学会と共催事業
- 4). 第15回アジアオセアニアてんかん学会議(AOEC／インド)
- 5). 山内俊雄国際基金の活用
- 6). 世界保健機関(WHO)への働きかけ
- 7). 國際委員会の開催

### **学会・協会合同会議の開催**

- 1). 年間2回、日本てんかん学会執行部との意見交換
- 2). テーマ:地域医療のあり方、組織・事業の連携、今後の協議テーマ、その他

## **6. てんかんと専門医療に関する書籍等の普及**

### **てんかん関連書籍の頒布**

- 1). 支部活動と連携をした書籍紹介・頒布
- 2). 関連優良図書の受託販売
- 3). 出版社や医師等と連携をした新刊本発刊の検討
- 4). 関係団体事業や関連学会会場での協会ブースの設営と出張販売

### **てんかんライブラリーの拡充**

- 1). てんかんに関連する図書・資料の整備・充実
- 2). 国内外のてんかん最新情報の確保・提供

## **7. てんかんに関する諸制度の推進**

### **関連法制度改正に伴う改革・改善への働きかけ**

#### **1. 施策推進・意見表明**

- 1). 基幹施設(てんかんセンター)の整備促進と地域診療連携体制整備の拡充
- 2). 専門医・専門医療体制の整備・充実
- 3). 自動車運転に関する適切な制度運用
- 4). 生活の場面に応じた障害の支援程度区分と評価

<p>5). 所得保障制度</p> <p>6). 精神障害者保健福祉手帳のサービス拡大</p> <p>7). 就業支援施策</p> <p>8). 学校教育施策</p> <p>9). 障害者総合支援法に伴う福祉サービスの充実</p> <p>10). 障害者権利条約、障害者差別解消法、障害者虐待防止法など社会参加改善</p> <p>11). 政策郵便制度(低料第三種郵便制度、他)</p> <p>12). その他</p>
<b>2. 請願署名活動・全国要望行動の実施 ◎</b>
<p>1). 請願署名活動の強化</p> <p>2). 協力御礼チラシの作成</p> <p>3). てんかんのある人の医療と福祉の向上を求める会議</p> <p>①日時: 6月10日(月)</p> <p>②会場: 衆議院第二議員会館「会議室」</p> <p>③内容: 当事者・家族からのアピール、国会議員との意見交換、請願書の提出</p> <p>4). 2008年度・2015~23年度に採択された項目の具現化の推進</p> <p>5). 地域医療計画にてんかん医療施策を明記するなどの、市区町村への要望活動に向けた課題整理と全国展開</p>
<b>3. 制度見直しへの意見・対応</b>
<p>1). 議員・議会への働きかけ</p> <p>①てんかん対策推進プロジェクトチーム、障害者・福祉・保健等関連議員連盟、等</p> <p>②各政党への要望活動、等</p> <p>③地方議員・議会</p> <p>2). 各種委員会・研究会等の傍聴と意見提出</p> <p>①福祉制度</p> <p>②労働政策</p> <p>③医療・医薬品承認</p> <p>3). てんかんのある人とその家族・行政施策に関する現状把握</p> <p>①手帳サービス拡大に向けた他団体との連携 ◎</p> <p>②会員実態調査の実施に向けたプロジェクトの検討</p> <p>4). 福祉施策等検討委員会の開催</p>
<b>4. 創薬推進活動の実施</b>
<p>1). 製薬企業等との連携による最新情報の提供</p> <p>2). 関連学会等との連携をした発治験促進の働きかけ</p> <p>3). 難治てんかんの治療に用いられる治療法に関する要望</p>

## 8. その他波の会の目的を達成するために必要な事業

### 組織強化・拡大に向けた取り組み

- 1. 委員会の開催**
  - 日本てんかん学会・日本てんかん協会合同会議(年間2回)【再掲】
  - 新しい人材・活動を見つけるための全国活動への参加
- 2. 情報誌「波」を抜けよう運動 ◎**
  - 「波」を読もうチラシの作成・配布(周知)

- 2). 「てんかん月間」における会員獲得強化運動の実施
- 3). 病院の待合室に「波」をおいてもらおう運動の全国展開
- 4). 関係機関への協賛購読(会員)推進強化活動

### **3. 支部・ブロックの活性化 ◎**

- 1). 都道府県・市区町村に対する全国統一要望活動の継続
- 2). 「2024年度全国支部活動者会議」の開催
  - ①6月8日(土)～9日(日)に東京都内会議室にて開催
  - ②支部活動者の要請、地域連携と啓発、組織の安定化に向けた意見交換、質疑応答
- 3). ブロック別活動の展開
  - ①ブロック委員会の開催
  - ②「ブロック会議」、「ブロック大会」の開催
  - ③ブロック担当理事の活動とブロック副理事との連携
    - a. 北海道、b. 東北、c. 関東、d. 中部、e. 北越、f. 近畿、g. 中国、h. 四国、i. 九州
  - ④日本てんかん学会「地方会」との連携
  - ⑤てんかん地域診療連携体制整備事業拡充と地域交通網での手帳サービス対象拡大

### **各種会議の開催**

- 1). 第47回総会
  - ①日時: 6月8日(日)
  - ②会場: ビジョンセンター浜松町
  - ③議案: 2023年度事業・会計報告書、2024年度事業計画書(案)・予算書(案)
- 2). 理事会(年間6回)
- 3). 業務執行理事会(随時)
- 4). 支部総会(47カ所で4月中に開催)

### **委員会活動** (※委員会運営規程に基づく)

- |                |                    |
|----------------|--------------------|
| 1). 「波」編集委員会   | 5). 事業企画委員会        |
| 2). 当事者支援委員会   | 6). 施策推進委員会        |
| 3). 國際委員会      | 7). 会員サービス・相談支援委員会 |
| 4). IT・情報活用委員会 | 8). ブロック委員会        |

### **法人の管理**

- 1). 法人登記
- 2). 会員管理
- 3). 協会諸規程・規則・内規等の整備
- 4). 職員の人事・労務管理
- 5). 各種表彰等の推薦事務手続き
- 6). 公益社団法人事務の整備 ◎

### **財務・会計業務**

- 1). 一般会計および特別会計の適正処理
- 2). 中長期の財務計画の策定 ◎
- 3). 公認会計士による公益法人会計処理の指導
- 4). 新公益法人会計基準の遵守
- 5). 会費納入制度の新システム導入に向けた検討
- 6). インボイス制度適応のさらなる充実
- 7). キャッシュレス対応 PAYPAY AIR PAYなどの導入

## 第4号議案

### 2024(令和6)年度予算書(案)概要 (2024年4月1日～2025年3月31日)

1. 2024(令和6)年度は、一般会計と3つの特別会計(出版部会計、災害支援会計、支部会計)で構成します。これら4つの会計を総括表にまとめて、法人全体の収支予算を示します。

2. 今年度の法人全体の当期収入額が約7,685万円、当期支出額が約8,688万円です。これにより、今年度の総事業費は約1,003万円の支出が超過する予算です。

ただし、前期までの繰越金を計上しますので、次期繰越金額は約2,864万円のプラス計上です。その多くの繰越金は、支部会計に計上します。

各会計別の収支では、一般会計では、事業収入の安定化、寄付金や協賛金の収入増額を見込むとともに経費見直しを行い、収支ゼロをめざします。次に出版会計は、新規取扱い書籍などが増えることを受けて販売促進を図り、収支ゼロが最低限の達成目標です。また、現時点では災害支援会計の予算は通信費以外計上していません。自然災害などの状況に応じて、理事会にて緊急対応を計上することも想定します。

さらに、年度の途中で補助・助成金事業が決定した場合は、理事会において補正予算を計上します。

なお支部会計は、今年度は約996万円の支出超過を予定しています。これは、公益法人として内部留保額の適正化を図ることから、これまで蓄積してきた資金を新たな公益活動を行うことで使用するという、本来求められている活動を予定している結果です。

3. 今年度も安定した財源の獲得をめざし、事業・活動の新しい取り組みを模索します。会費のあり方や収入に見合った組織規模と活動の展開などについて運動50年を経た総括の中で見直します。まずは、さまざまな活動の対面実施を充実し、会費額や事業収入を増やせるよう各地での活動の活性化に取り組みます。

法人本部では、協賛金減少などの影響もあり、財政が大きな危機を迎えていました。会費に依存する活動が難しくなってきているので、てんかん基礎講座の受講者拡大、「波」誌面や専用ホームページなどへの協賛広告の募集などにも、積極的に取り組みます。また、新規取扱い書籍などが増えたことを受けてさらなる販売促進を図り、出版部の売上げ増も目指します。

支出については、引き続き事業費や固定費用の節減に取り組みます(理事会開催費、事務所経費、など)。加えて、てんかん月間(10月)や世界てんかんの日記念イベント(2月)に取り組み、広く社会にアピールをすることで、公益法人として意義のある寄付金募金活動を、協賛企業などの理解も得ながら、さらに進めて行きます。

## 2024(令和6)年度一般会計予算(案)

当期収入	60,168 千円
当期支出	60,168 千円
当期差引残高	0 千円

## [収入の部]

大科目	科目 中科目	予算額 (千円)	前年度予算額 (千円)	増減 (千円)	備考
基本財産運用	基本財産利息	1	1	0	有価証券受取利息
	小計	1	1	0	
特定資産運用	特定資産利息	1	1	0	有価証券受取利息
	小計	1	1	0	
入会金	正会員入会金	110	80	30	新入会者
	賛助会員入会金	10	10	0	新入会者
	家族会員入会金	15	10	5	新入会者
	購読会員入会金	10	10	0	新入会者
	小計	145	110	35	
会費	正会員会費	17,500	18,000	-500	個人会費
	賛助会員会費	5,000	5,000	0	個人・団体会費
	購読会員会費	920	920	0	個人・団体会費
	小計	23,420	23,920	-500	
事業収入	社会啓発	11,000	10,100	900	基礎講座参加費
	療育指導	6	6	0	面接相談料(一般)
	調査研究	0	0	0	
	その他	550	175	375	全国大会
	小計	11,556	10,281	1,275	
補助金等	国庫	0	0	0	
	地方公共団体	0	0	0	
	民間	450	400	50	保護者研修など(全国財団経由)
	小計	450	400	50	
負担金収入	社会啓発	0	0	0	
	療育指導	0	0	0	
	調査研究	250	250	0	IED
	その他	1,190	1,190	0	全国大会、他
	小計	1,440	1,440	0	
寄付金	寄付金	4,000	3,000	1,000	個人寄付金、他
	協賛金	19,000	15,825	3,175	協賛広告、事業協力金(波、基礎講座、月間、全国大会、IED、ポケットブック他)
	小計	23,000	18,825	4,175	
雑収入	受取利息	1	1	0	金融機関預け入れ利息
	雑収入	50	50	0	印税、他
	小計	51	51	0	
基本財産					
固定資産売却益	什器備品売却	0	0	0	
	投資有価証券売却	0	0	0	
	小計	0	0	0	
敷金・保証金戻	敷金戻り	0	0	0	
	保証金戻り	0	0	0	
	小計	0	0	0	
借入金	短期借入金	0	0	0	
	長期借入金	0	0	0	
	小計	0	0	0	
金銭信託・定期預金収入					
他会計繰入金					
	104	19,374	-19,270	出版・特別会計より	
当期収入合計		60,168	74,403	-14,235	
前期繰越収支差額		19,396	19,212	184	
収入合計		79,564	93,615	-14,051	

## [支出の部]

科目		予算額 (千円)	前年度予算額 (千円)	増減 (千円)	備考
大科目	中科目				
社会啓発事業費	給与手当	2,300	1,360	940	2名分
	臨時雇賃金	0	920	-920	1名分(「波」)
	退職金掛金	105	105	0	1名分
	法定福利費	230	230	0	同上
	福利厚生費	10	10	0	同上
	旅費交通費	449	459	-10	「波」編集委員会、基礎講座、月間
	通信運搬費	2,833	2,833	0	「波」発送、基礎講座、月間
	消耗品費	50	50	0	インターネット
	印刷製本費	11,195	10,535	660	「波」、基礎講座、IEニュース、月間、ポケットブック
	賃借料	1,000	1,300	-300	「波」サーバー、基礎講座
	諸謝金	300	650	-350	基礎講座講師謝金
	負担金支出	116	116	0	基礎講座、IEnews
	助成金支出	0	0	0	
	寄付金支出	0	0	0	
	委託費	2,051	2,051	0	基礎講座
	雑費	67	67	0	「波」編集委員会、基礎講座、てんかん月間
	予備費	100	300	-200	「波」、基礎講座、てんかん月間
	小計	20,806	20,986	-180	
療育指導事業費	給与手当	1,860	1,575	285	1名分
	臨時雇賃金	0	861	-861	相談員(4名)
	退職金掛金	88	88	0	1名分
	法定福利費	160	160	0	1名分
	福利厚生費	80	80	0	1名分
	旅費交通費	0	130	-130	相談員(4名)、医療相談員、当事者活動
	通信運搬費	0	0	0	
	消耗品費	0	0	0	
	印刷製本費	0	0	0	
	賃借料	10	10	0	当事者活動
	諸謝金	0	0	0	
	負担金支出	0	0	0	
	助成金支出	30	50	-20	キャンプ助成金
	寄付金支出	0	0	0	
	委託費	7,400	7,800	-400	支部還付金
	雑費	47	44	3	送金手数料
	予備費	0	0	0	
	小計	9,675	10,798	-1,123	
調査研究事業費	給与手当	1,860	1,205	655	2名分
	臨時雇賃金	569	920	-351	1名分
	退職金掛金	0	0	0	
	法定福利費	0	0	0	
	福利厚生費	0	0	0	
	会議費	0	0	0	
	旅費交通費	0	0	0	国際交流
	通信運搬費	10	10	0	
	消耗品費	0	0	0	
	印刷製本費	0	160	-160	会員調査
	賃借料	160	160	0	IEDイベント
	諸謝金	5	5	0	IEDイベント
	負担金支出	28	25	3	IBE会費
	助成金支出	0	0	0	
	寄付金支出	0	70	-70	IBE活動
	委託費	0	0	0	
	雑費	12	12	0	資料代、手数料、他
	予備費	50	325	-275	IEDイベント、他
	小計	2,694	2,892	-198	

科目		予算額 (千円)	予算額 (千円)	増減 (千円)	備考
大科目	中科目				
その他事業費	給与手当	2,860	2,775	85	2名分
	臨時雇賃金	920	920	0	1名分
	退職金掛金	88	88	0	1名分
	法定福利費	160	160	0	1名分
	福利厚生費	80	80	0	1名分
	旅費交通費	3,238	2,310	928	全国大会、委員会活動、他
	通信運搬費	485	585	-100	全国大会、署名活動
	消耗品費	165	665	-500	紙代、他
	印刷製本費	1,110	2,270	-1,160	全国大会、署名用紙
	賃借料	960	4,960	-4,000	ブロック会議、50周年記念事業
	諸謝金	200	500	-300	全国大会
	負担金支出	86	201	-115	加盟団体会費
	助成金支出	0	0	0	
	寄付金支出	0	0	0	
	委託費	250	1,300	-1,050	全国大会、50周年記念事業
	雑費	95	595	-500	50周年記念事業、請願集会、資料購入
	予備費	10	1,500	-1,490	50周年記念事業、他
	小計	10,707	18,909	-8,202	
管理費	役員報酬	1,080	1,080	0	1名分
	給与手当	2,620	2,400	220	1名分
	臨時雇賃金	0	0	0	
	退職金掛金	0	0	0	
	法定福利費	1,250	1,250	0	1名分
	福利厚生費	56	56	0	同上
	会議費	1,420	1,420	0	理事会、総会費用
	旅費交通費	712	850	-138	2名分
	通信運搬費	975	975	0	電話代、切手、宅配料金
	消耗品費	820	772	48	事務用品、ホームページ
	修繕費	0	0	0	事務機
	印刷製本費	417	375	42	活動資料
	水道光熱費	144	144	0	事務局
	賃借料	4,227	5,182	-955	事務所、リース代
	災害保険料	8	8	0	事務所
	諸謝金	550	550	0	公認会計士
	租税公課	200	200	0	消費税
	負担金支出	100	450	-350	PC保守料
	寄付金支出	20	30	-10	不祝儀、他
	雑費	5	5	0	手数料、他
	予備費	1,682	3	1,679	助成金事業、他
	小計	16,286	15,750	536	
雑損失		0	0	0	
固定資産取得	什器備品購入	0	0	0	
	電話加入権購入	0	0	0	
	小計	0	0	0	
借入金返済	短期借入金返済	0	0	0	
	長期借入金返済	0	0	0	
	小計	0	0	0	
他会計繰入		0	0	0	
特定預金		0	5,068	-5,068	
当期支出合計		60,168	74,403	-14,235	
当期収支差額		0	0	0	
次期繰越収支差額		19,396	19,212	184	

## 2024(令和6)年度出版部会計予算(案)

当期収入	3,064 千円
当期支出	3,064 千円
当期差引残高	0 千円

## [収入の部]

科目	予算額 (千円)	前年度予算額 (千円)	増減 (千円)	備考
売上(一般)	2,064	2,064	0	個人・書店など直接販売
売上(地方)	1,000	1,000	0	支部を通じた売上
雑 収 入	0	0	0	
他会計繰入	0	0	0	
当期収入合計	3,064	3,064	0	
前期繰越	-21,258	-20,756	-502	
収入合計	-18,194	-17,692	-502	

## [支出の部]

科目	予算額 (千円)	予算額 (千円)	増減 (千円)	備考
仕 入	1,000	1,000	0	他社からの受託販売
印刷製本費	400	400	0	ポケットブック
給 与 手 当	0	0	0	
臨時雇賃金	0	0	0	
退職金掛金	0	0	0	
法定福利費	0	0	0	
福利厚生費	0	0	0	
旅費交通費	0	0	0	
広告宣伝費	20	30	-10	関係雑誌等に掲載
通信運搬費	10	10	0	発送料
消 耗 品 費	10	10	0	事務用品
賃 借 料	1,400	1,400	0	倉庫代
租 稅 公 課	100	120	-20	消費税
雑 費	10	10	0	送金手数料、他
回収不能額	10	10	0	売掛金
繰入金支出	104	74	30	一般会計へ
当期支出合計	3,064	3,064	0	
当期收支差額	0	0	0	
次期繰越収支差額	-21,258	-20,756	-502	

## 2024(令和6)年度災害支援会計予算(案)

当期収入	0 千円
当期支出	60 千円
当期差引残高	-60 千円

## [収入の部]

科目	予算額 (千円)	前年度予算額 (千円)	増減 (千円)	備考
寄付金	0	0	0	
雑収入	0	0	0	
当期収入合計	0	0	0	
前期繰越	5,442	5,652	-210	
収入合計	5,442	5,652	-210	

## [支出の部]

科目	予算額 (千円)	予算額 (千円)	増減 (千円)	備考
印刷製本費	0	0	0	
臨時雇賃金	0	0	0	
旅費交通費	0	0	0	
広告宣伝費	0	0	0	
通信運搬費	60	80	-20	
消耗品費	0	0	0	
賃借料	0	0	0	
雑費	0	0	0	
寄付金支出	0	0	0	
繰入金支出	0	0	0	
当期支出合計	60	80	-20	
当期收支差額	-60	-80	20	
次期繰越収支差額	5,382	5,572	-190	

●公益社団法人日本てんかん協会●

2024(令和6)年度支部会計予算(案)

当期収入	25,465 千円
当期支出	35,434 千円
当期差引残高	-9,969 千円

[収入の部]

科目		予算額 (千円)	前年度予算額 (千円)	増減 (千円)	備考
大科目	中科目				
本部還付金	-	7,400	7,800	-400	年2回
	小計	7,400	7,800	-400	
本部助成金	-	30	50	-20	キャンプ
	小計	30	50	-20	
入会金	-	94	100	-6	新入会者
	小計	94	100	-6	
事業収入	書籍販売	573	316	257	書籍売上
	小計	573	316	257	
補助金等	地方公共団体	8,569	12,471	-3,902	地方公共団体等
	小計	8,569	12,471	-3,902	
負担金収入	社会啓発	3,169	5,880	-2,711	講座、等
	その他	0	0	0	大会、等
	小計	3,169	5,880	-2,711	
寄付金	寄付金	2,108	2,639	-531	個人寄付金、他
	小計	2,108	2,639	-531	
雑収入	雑収入	214	591	-377	金融機関預け入れ利息、雑収入
	小計	214	591	-377	
他会計繰入金		3,308	0	3,308	一般会計より
当期収入合計		25,465	29,847	-4,382	
前期繰越収支差額		35,084	37,340	-2,256	
収入合計		60,549	67,187	-6,638	

[支出の部]

科目	予算額 (千円)	予算額 (千円)	増減 (千円)	備考
仕 入	1,000	1,000	0	本部よりの受託販売
印刷製本費	3,719	5,191	-1,472	資料印刷、等
賃 金	1,932	3,657	-1,725	スタッフ賃金
会 議 費	1,623	1,778	-155	支部総会、世話人会、等
旅費交通費	7,127	9,336	-2,209	移動経費
通信運搬費	5,806	5,997	-191	発送料
諸 謝 金	0	0	0	講師謝金
消 耗 品 費	1,924	2,332	-408	事務用品
賃 借 料	6,571	6,290	281	事務所賃料
租 稅 公 課	0	0	0	税金等
保 険 料	0	0	0	ボランティア保険等
負担金支出	2,355	2,406	-51	講座、活動者会議
雑 費	3,377	4,315	-938	手数料、他
繰入金支出	0	0	0	
当期支出合計	35,434	42,302	-6,868	
当期収支差額	-9,969	-12,455	2,486	
次期繰越収支差額	25,115	24,885	230	

●公益社団法人日本てんかん協会●  
【 2024(令和6)年度会計予算書(案)】 支収計算書総括表

2024(令和6)年4月1日より2025(令和7)年3月31日まで

科目		一般会計	出版部会計	災害支援会計	支部会計	相殺	合計
<b>【収入の部】</b>							
基本財産運用収入	1	0	0	0	0	0	1
特定資産運用収入	1	0	0	0	0	0	1
本部還付金	0	0	0	7,400	△ 7,400	0	0
本部助成金	0	0	0	30	△ 30	0	0
入会金	145	0	0	94	0	239	239
会費	23,420	0	0	0	0	0	23,420
事業収入	11,556	3,064	0	573	△ 1,000	14,193	14,193
補助金等収入	450	0	0	8,569	0	9,019	9,019
負担金収入	1,440	0	0	3,169	0	4,609	4,609
寄付金収入	23,000	0	0	2,108	0	25,108	25,108
雑収入	51	0	0	214	0	0	265
特定資産収入 (情報誌刊行事業資産)	0	0	0	0	0	0	0
金銭信託収入 (基本運用財産)	0	0	0	0	0	0	0
繰入金収入	104	0	0	3,308	△ 3,412	0	0
当期収入合計	60,168	3,064	0	25,465	△ 11,842	76,855	76,855
前期繰越収支差額	19,396	△ 21,258	5,442	35,084	0	38,664	38,664
収入合計	79,564	△ 18,194	5,442	60,549	△ 11,842	115,519	115,519
<b>【支出の部】</b>							
社会啓発事業	20,806	0	0	10,869	0	31,675	31,675
療育指導事業	9,675	0	0	10,644	△ 10,738	9,581	9,581
調査研究事業費	2,694	0	0	471	0	3,165	3,165
その他事業費	10,707	0	60	4,462	0	15,229	15,229
管理費	16,286	0	0	6,821	0	23,107	23,107
仕入費	0	1,000	0	1,000	△ 1,000	1,000	1,000
諸費	0	1,950	0	1,167	0	3,117	3,117
回収不能額	0	10	0	0	0	0	0
雑損失	0	0	104	0	0	10	10
繰入金支出	0	0	0	0	0	0	0
特定資産預入支出	60,168	3,064	60	35,434	△ 104	0	0
当期支出合計	60,168	3,064	△ 60	35,434	△ 11,842	86,884	86,884
当期取支差額	0	0	0	0	0	△ 10,029	△ 10,029
次期繰越収支差額	19,396	△ 21,258	5,382	25,115	0	28,635	28,635

# 日本てんかん協会 支部情報紙一覧



協会HP・会員ログイン内で各支部情報紙をご覧いただけます→ [\[リンク\]](#)

支部名	情報紙名	支部名	情報紙名
北海道	波紋	滋賀	Lake
青森	あっぷる	京都	さざなみ
岩手	やまびこ	大阪	なに波
宮城	みやぎの波	兵庫	子午線
秋田	ばっけ	奈良	わかくさ
山形	さくらんぼ	和歌山	わかやまなみ
福島	しゃくなげ	鳥取	あかり広場
茨城	のばら	島根	ゆきわり草
栃木	とちぎ波	岡山	モモ太郎
群馬	からっかぜ	広島	ゆい・ひろしま
埼玉	さくら草	山口	かけはし
千葉	わかしお	徳島	うえ~ぶ
東京	ともしび	香川	架け橋
神奈川	かもめ	愛媛	えひめ
山梨	やまなみ	高知	くろしお
新潟	なみ・にいがた	福岡	さざなみ
富山	やまなみ	佐賀	ぱるーん
石川	ほのぼの	長崎	石だたみ
福井	すいせん	熊本	くまもと波
長野	しなの乃波	大分	しおさい
岐阜	はろう	宮崎	四つ葉のクローバー(休刊中)
静岡	静波	鹿児島	さくらじま
愛知	おおなみ	沖縄	太陽
三重	しんじゅがい		

(2024.4現在)

## 年度別会員動向一覧

年度	入会	退会(総数)	年度末会員数	年度	入会	退会(総数)	年度末会員数
1976	128	850	978	2000	707	802	7,113
1977	500	110	1,368	2001	721	812	7,072
1978	618	180	1,859	2002	726	916	6,965
1979	666	265	2,260	2003	650	1021	6,724
1980	533	366	2,427	2004	608	1032	6,435
1981	644	320	2,751	2005	462	1013	6,020
1982	694	363	3,082	2006	457	789	5,789
1983	1,015	486	3,690	2007	439	781	5,529
1984	906	225	4,410	2008	395	607	5,375
1985	862	568	4,791	2009	396	579	5,229
1986	915	586	5,151	2010	356	609	5,031
1987	856	498	5,552	2011	380	509	4,942
1988	734	641	5,708	2012	372	553	4,784
1989	767	572	5,956	2013	723	557	5,220
1990	789	746	6,047	2014	488	464	5,280
1991	879	605	6,371	2015	454	497	5,265
1992	1,116	605	6,906	2016	341	443	5,187
1993	980	830	7,141	2017	323	435	5,091
1994	805	954	7,071	2018	281	469	4,928
1995	858	930	7,068	2019	303	430	4,826
1996	932	827	7,236	2020	163	435	4,583
1997	804	841	7,268	2021	138	341	4,394
1998	725	912	7,230	2022	179	323	4,272
1999	761	899	7,155	2023	201	322	4,188